

IV

履修の手引

- 諸規程と履修登録
- シラバス
- FU プラスアップ授業
- 履修登録上の注意事項
- 履修登録等の日程
- 全学部共通留意事項
- 各学部留意事項
- 教育課程編成の考え方及び特色
- 各種課程の履修について
- 外国語科目クラス別担当者一覧

諸規程と履修登録

大学において単位を修得し卒業するためには、学則・学科履修規程ならびにそれらに準じて取り扱われる規程に従って学習を進めていかなければなりません。

履修方法を誤ったり、多くの授業科目で不合格になると、進級できなかったり、4年間（医学部医学科および薬学部は6年間）で卒業できないようなことになりかねません。

授業内容を考慮することはもちろん、規程をよく理解したうえで、履修する授業科目を選択し、学習計画を立てるようにしてください。



分からないことがあれば、所属学部の事務部署へ気軽に尋ねてください。規程の内容を確認したり、学習計画を立てるうえでの相談やアドバイスを受けたりすることができます。

1 諸規程の適用

学則・学科履修規程など履修に関する諸規程は、在学中に改正される場合もありますが、卒業のための要件は原則として入学時の規程が適用されます。



「学則」をはじめとする諸規程の中には、入学時に配付する印刷物にしか掲載していないものがあります。入学した年度の「学修ガイド」を卒業するまで大切に保管してください。

2 諸規程の改正

入学から卒業までの間に改正された学則・学科履修規程などが在学生に適用されることがあります。

この場合は、改正された内容が毎年度配付する『学修ガイド』に掲載されますので、入学時の規程と対比してどのように改正されたかを把握し、間違った履修をしないようにしてください。

3 履修登録とは

履修登録とは、各自が年間の履修計画を立て、その計画に基づき授業科目を申請する手続きのことです。

そのために、『学修ガイド』あるいは学部から配付される履修登録に関する資料などをよく読み、「授業時間割」「試験時間割」「シラバス」をもとに自分の履修計画に沿って、FUポータルより履修登録を行ってください。

履修登録を正しく行わなかった場合、その授業科目の受講・受験は認められず、単位も修得できません。履修登録は、各自の責任において行うことを自覚してください。

シラバス

1 シラバスとは何か

シラバスとは、各授業科目の詳細な授業計画のことです。シラバスには、科目名だけではわからない詳細な情報が記載されています。次のように活用してください。

●履修計画を立てる時の参考とする。

大学の学修は、自分で必要な科目を選択します。関心をもった科目は、まずシラバスをよく読んで履修するかどうか決めましょう。

シラバスには、各授業科目の概要や到達目標、成績評価基準および方法等が掲載されていますので、どのような授業を受けたいのか、また授業を通してどのような知識・理解を深めたいのかを考える時の参考にしてください。

●日々の授業の予習・復習に役立てる。

シラバスには、各授業科目の授業計画やテキスト等が掲載されていますので、予習・復習等に役立ててください。

2 シラバスの項目

主な項目	内 容
科目名	履修申請をする際に表示される科目名が記載されています。
授業形態	授業が以下のどの形態で行われるかが記載されています。 【①講義、②講義（外国語による）、③演習、④実験、⑤実習、⑥実技、⑦講義及び演習、⑧講義及び実習】
担当教員	担当教員名が記載されています。
実務経験	「有り」と表記されている場合は、担当教員が授業科目に関連する実務経験を有しており、その経験を活かした授業を行います。また、どのような実務経験を有し、どのような授業を行うのか、「概要」欄に記載されます。
科目水準	科目が以下のどの水準であるかが記載されています。 【①入門、②初級、③中級、④上級】
授業の種類	科目が「対面授業科目」であるか「遠隔授業科目」であるかが記載されています。
概要	授業内容に加えて、本科目の位置づけ、科目のねらい、授業概要等が記載されています。
授業の進行・方法	授業の具体的な進め方、学習の方法などわかりやすく記載されています。
アクティブ・ラーニング	1回でもとりいれている授業の場合は、「あり/Yes」と記載されています。
到達目標	授業を全て受けることで、みなさんが到達することのできる目標が記載されています。授業終了後には、各到達目標をどの程度達成できたかを「授業アンケート（FURIKA）」にて振り返ります。
授業時間外の学習（予習・復習）	授業の事前・事後に行う自主学習について記載されています。 ☞本書「授業・試験」→「単位と授業時間」参照（p.23）
成績評価基準および方法	「到達目標」に対するみなさんの達成度をどういった基準で評価するのか、また、どのような方法（定期試験、平常点（小テスト、課題等）、レポート等）で評価するのかが記載されています。
テキスト、参考書	授業で使用するテキストが記載されています。テキストは授業開始日までに購入しておくようにしましょう。 ☞本書「授業・試験」→「テキストの購入」参照（p.26）
履修上の留意点	履修するにあたっての留意点や前提となる知識・能力などが記載されています。
授業計画	15回の授業計画がわかりやすく記載されています。

※項目名は、授業科目により異なる場合があります。

※アクティブ・ラーニングとは、次のような要素を取り入れた授業方法を指します。

・PBL（課題解決型学習） ・反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
・ディスカッション、ディベート ・グループワーク ・プレゼンテーション ・学習、フィールドワーク

出典：令和元年度私立大学等改革総合支援事業（タイプ1-4 アクティブ・ラーニング）

3 シラバスの閲覧

●閲覧方法

シラバスは、FU ポータルから閲覧することが可能です。FU ポータルにログインし、「授業関連」タブ⇒「WEB シラバス」⇒「シラバス閲覧（学部）」にアクセスしてください。教員名、科目名、学部・学科等から検索し、閲覧することができます。詳細は「履修登録の手引」を参照してください。

📖FU ポータルとは？

福岡大学生のためのポータルサイトで、Web 上で提供される様々なサービスの入口となります。詳細は、本書「授業・試験」→「大学からの連絡（(1)「FU ポータル」）」を参照してください。（p. 21）

●公開日

履修登録に先立ち、3月上旬に公開します。

FU プラスアップ授業

本学の授業は、原則として半期に15回で構成されています。前期・後期ともに15回の授業のうち、授業週として14週を設定し、残り1回分は動画配信による遠隔授業で実施します。この遠隔授業のことを「FU プラスアップ授業」と称します。

「FU プラスアップ授業」は、実施時期、内容により、「スタートアップ授業」と「中間フォローアップ授業」に二分され、どちらの授業で実施されるかは科目によって異なります。自身の履修する科目がどちらの授業で実施されるかについては、各科目のシラバス内の「授業計画」で確認してください。

スタートアップ授業を行う科目では、第1回目の授業はスタートアップ授業で行われます。前期・後期ともに、第1週の授業（第2回授業）開始前までに自身が受講する科目のスタートアップ授業を必ず視聴するようにしてください（前期は3月上旬～第1週の授業まで、後期は8月下旬～第1週の授業までに受講してください）。

※「FU プラスアップ授業」は、学期開始前に、自分がどの科目を履修するかを決めるための情報源として活用したり、自分が所属する学部以外のさまざまな学部の授業動画を見て関心を広げたりできるなど、活用の仕方はさまざまです。

〈例：新入生の場合〉

視聴目的	期 間
履修登録前に参考として視聴する場合	令和7年4月2日～令和7年4月5日
第1回目の授業として視聴する場合	令和7年4月2日～第1回の対面授業日まで
復習や自身の関心を広げるために視聴する場合	令和7年4月2日～令和8年3月31日

※在学生はシラバス公開時から、翌年3月末日まで視聴可能です。自身の目的に合わせて視聴してください。

●スタートアップ授業

<概要>

第1回目に行われるシラバスの丁寧な説明を含んだ授業です。

本学の学生はすべてスタートアップ授業を3月上旬から1年間、いつでも閲覧することができるため、履修登録前に視聴することで、より主体的な履修選択ができます。

また、科目の狙いや到達目標、成績評価の基準などを学期期間中にいつでも参照できることで、より計画的、自律的な学習や授業期間中の振り返りを促すことを目的としています。

<視聴方法>

シラバス内の「スタートアップ授業」に記載されたURLから授業動画を確認できます。

※第1週目の授業に関係する内容が含まれている場合があるため、必ず第1週目の授業開始までに視聴してください。

<スタートアップ授業の主な流れ>

①履修登録開始前、履修する科目選びの参考にするため視聴します。

(関心を持った科目のスタートアップ授業の「イントロダクション部分」を視聴してください。)

②履修登録後、第1回授業の内容を学ぶため、第1週の授業(第2回授業)前までに視聴します。

(履修登録した科目の「授業内容紹介」を視聴してください。なお、課題が課される場合もあります。)

●中間フォローアップ授業

<概要>

第6回目から第9回目を目安に行われる中間振り返り授業です。

学期の中間地点で学修を振り返り、自身の到達度を確認することで、学習内容の定着を図ることを目的としています。

※中間フォローアップ授業では、その時点までにおいて自身がその授業の到達目標にどの程度到達したか、確認するための課題が課されます。

<視聴方法>

シラバスからは視聴できません。各科目担当教員の指示に従ってください。

<中間フォローアップ授業の主な流れ>

①主に6～9回目、中間フォローアップ授業を視聴し、課された課題に取り組みます。

②課題提出後、自身の到達状況を確認し、授業後半の学習計画を見直します。

※通年授業や半期30回授業等で、学期中に中間フォローアップ授業を2回行う場合があります。

担当教員から、中間フォローアップ授業の回数や時期を聞いて確認してください。

※FU プラスアップ授業の詳細については、『「FU プラスアップ授業」学生用マニュアル』を参照ください。

履修登録上の注意事項

1 履修登録の方法

FU ポータルで履修科目の登録手続きを行います。

インターネット環境があれば、自宅など学外から登録手続きを行えます。

2 準備するもの

履修登録を行うにあたり、次の書類・資料を準備してください。

- ・学修ガイド（特に「履修の手引」「試験時間割」「諸規程」「履修登録の手引」）
- ・授業時間割
- ・「学科基本クラス分け一覧表」（在学学生は学修ガイド（p. 47～49）に記載）
- ・その他、各学部が作成した履修登録に関する資料

※シラバスは、FU ポータルから参照できます。（シラバスについては、学修ガイド p. 40参照）

3 授業時間割の見方

- 曜日・時限別に区分された枠内に、そこで開講される授業の科目名・担当者・開講期別・クラスなどが表示されています。
時間割上で学部・学科あるいはクラスが指定されている授業科目は、それにしたがって履修登録してください。
 - 学部記号が○で囲まれている授業科目は、その学部の全学科の学生が登録できることを示しています。
〔例〕①（法学部）……JJ（法律学科）、JB（経営法学科）とも登録可能。
②（スポーツ科学部）……GS（スポーツ科学科）、GH（健康運動科学科）とも登録可能。
 - 学部や学科が指定されている授業科目は、指定の学部や学科の学生のみ登録することができます。
〔例〕③・CC……経済学部全学科および商学部商学科のみ登録可能
 - 前期または後期で完結する4単位の授業科目については、週2回の授業が行われます。
 - 履修登録では、自分が登録することができる授業科目のみ表示されます。
- ※授業時間割表は、FU ポータルから参照できます。

4 クラス表示

授業時間のクラス表示については、下表に従い履修登録してください。

対 象 者	英 語	英語以外の科目	備 考
1 年次生（25台） 2025年度入学生	PE、CE、IE（注1）は事前に登録していますので、p. 71 4 外国語科目「1 外国語科目の履修登録について」の「●英語の履修登録について」を参照の上クラスを確認してください。（再履修者は除く）	「学科基本クラス分け一覧表」で該当する学科基本クラスをもとに登録してください。	「学科基本クラス分け一覧表」はFU ポータルにて確認してください。
2 年次生（24台） 2024年度入学生		「学科基本クラス分け一覧」(p. 47～49 参 照) で該当する学科基本クラスをもとに登録してください。	—
3 年次生（23台） 2023年度入学生			
4 年次生（22台以前） 2022年度入学生	—		

（注1）PE……Practical English

CE……Core English

IE ……インターミディエイト・イングリッシュ

※東アジア地域言語学科〔2024年度（24台）以前入学生〕のIEⅢ・Ⅳおよび〔2025年度（25台）以降入学生〕のPEⅠ・CEⅡについては事前登録されていないので、履修する場合は各自で履修登録してください。



「フレッシュマン・イングリッシュ」「インターミディエイト・イングリッシュ」の再履修については、4 外国語科目「2 英語の履修について」の「●再履修について (FE・IE)」(p.73～)を参照してください。

〔クラス表示の例〕

ク ラ ス 名 称		
英 語 ク ラ ス	<u>J</u> (学部)	<u>PRO—1</u> (クラス)
学 科 基 本 ク ラ ス	<u>J J</u> (学部・学科)	<u>5</u> (クラス)

「英語」の登録用クラス

「英語」以外の履修登録用クラス
※学科基本クラス分け一覧表参照

5 授業の重複

開講する期別・曜日・時限が同じ授業科目については、ひとつの授業科目しか登録することができません。通年で開講する授業科目と前期または後期のみ開講する授業科目についても、曜日・時限が同一であれば、どちらかの授業科目しか登録できません。

6 試験の重複

履修登録しようとする授業科目が定期試験の同じ期日・時限で重複しないよう、試験時間割 (p.33～36) をよく見て登録してください。授業科目の開講曜日・時限が異なっても試験が重複している科目はいずれか1つしか登録できません。

7 履修登録上の注意

- ① 履修登録を行う日程は学部・学科・学籍年台により異なります。
詳しくは FU ポータルの「履修登録の手引き」p. 2 を参照してください。
- ② 履修登録の日時や期限は厳守してください。後述する「後期開講科目の登録変更」および「履修登録の撤回」の場合を除き、期限経過後は変更できません。
- ③ 履修登録の方法については、FU ポータル「履修登録の手引」に詳しく記載されていますので、あらかじめよく読んで操作方法を理解しておいてください。
- ④ 登録が正しく行われていない場合、卒業や進級ができなくなる場合も考えられます。必ず「**授業科目確認表**」を印刷して、登録した内容に間違いがないか確認してください。
- ⑤ 集中講義で開講される科目や商学部第二部で受講する教職課程科目等も履修登録が必要です。
- ⑥ 教職課程科目・博物館学芸員課程科目・社会教育主事課程科目を登録する場合は、学部の授業科目と重複しないよう授業時間割および定期試験時間割上で確認してください。



『履修登録の手引』の中にある「履修登録用紙 (下書き用)」および「Web プロフィール (下書き用)」について必ず事前に記入して履修登録を行ってください。シラバスを事前に参照することも可能です。

8 履修登録の流れ

年度始めに皆さんが行う履修登録作業は概ね次のとおりです。学部によっては、この他にも必要なことがありますので、学修ガイドや配付物、掲示物等を注意して確認してください。

☞ 事前に確認すること

1. 1年間に登録できる単位数の上限 ○学部、学科、年次などにより、1年間に登録できる単位数が異なります。 ○ただし、教職課程等の課程科目を登録するときの単位数は、上限の単位数に含まれません。	 学修ガイド 「学科履修規程」 (p. 130～143参照)
2. 卒業（進級）要件単位数 ○学部、学科、年次などにより、卒業に必要な単位数が異なります。また、理系学部では上位年次への進級に必要な単位数が決められている場合があります。 ○卒業（進級）要件単位数を考慮して履修計画を立ててください。	 学修ガイド 「学科履修規程」 (p. 130～143参照)
3. クラス ○クラス指定がある授業科目は、自分のクラスで登録を行う必要があります。あらかじめ自分のクラスを確認してください。	 1年次はFUポータル参照 2年次以上は学修ガイド 「学科基本クラス分け一覧」 (p. 47～49参照)



☞ 登録科目の選択

4. 登録することができる科目 ○「年次別授業科目表」を開き、自分が登録することができる科目を把握してください。2年次生以上の場合、既に単位を修得した科目は登録できません。	 学修ガイド 「学科履修規程（年次別授業科目表）」 (p. 132～136参照)
5. 上位年次に開講される授業科目は登録できない ○例えば、1年次生は1年次設置科目のみ、2年次生は1・2年次に開講される科目が登録できます。	
6. 必修科目、選択必修科目を優先して登録 ○総合教養科目はできるだけ下位年次で履修するようにしてください。	
7. シラバスを参考に ○シラバスには、各授業科目の概要や評価基準および方法、授業計画等が掲載されています。また、スタートアップ授業を実施する科目については、授業動画を視聴することもできます。よく読んで、登録する科目を決めてください。	 学修ガイド 「シラバス」 (p. 40参照)
8. 定期試験の時間割が重複していないか ○受講が可能であっても、試験日時が重複していれば登録できません。	 学修ガイド 「試験時間割」 (p. 33～36参照)
9. 登録制限科目を登録する場合 ○科目によっては登録人数を制限するものがあります。「履修の手引」などの指示に従って事前に登録手続きを行ってください。	 学修ガイド 「履修の手引」 (p. 53～62)
10. 授業時間割への記入 ○登録しようとする授業科目にマーカーなどで印を付けてください。	



11. 下書き用紙への記入 ○学修ガイド「履修登録の手引」に入っている「履修登録用紙（下書き用）」に登録する授業科目を記入してください。 ○また、同じく「Webプロフィール（下書き用）」に必要事項を記入してください。（履修登録の際、同時に入力します。） ※履修登録を効率的に行うために、必ず下書きした用紙を履修登録当日に参照しながら履修登録を行ってください。	 FUポータル 「履修登録の手引」
---	---



履修登録

12. 履修登録 ○履修登録の操作方法等はFU ポータル「履修登録の手引」に詳しく記載されていますので、あらかじめよく読んで操作方法を理解しておいてください。 ○登録作業が済んだら、必ず「授業科目確認表」を印刷して、登録した内容に間違いがないか確認してください。	FU ポータル 「履修登録の手引」
13. 履修登録の日程 ○履修登録を行う日程等は学部・学科・学籍年台により異なります。 ○履修登録の日時や期限は厳守してください。「後期開講科目の登録変更」および「履修登録の撤回」の場合を除き、期限経過後は変更できません。	FU ポータル 「履修登録の手引」 「履修登録等の日程」 (p. 50～51参照)



前期授業の開始

14. 授業教室割の通知 ○開講日までにFU ポータル「時間割表（教室割）照会」で、授業教室をお知らせしますので、あらかじめ確認して登学してください。 ○理・工・医・薬・スポーツ科学部で開講する科目については、掲示等で教室をお知らせする場合があります。	
15. FU プラスアップ授業の視聴 ○各科目のシラバス内の「授業計画」で「FU プラスアップ授業」の種類を確認してください。 ○「スタートアップ授業」の場合、第1週の授業までにシラバス内の「スタートアップ授業」に記載されたURLから授業動画を視聴してください。 ※後期開講科目については、8月下旬～後期第1回授業までに授業動画を視聴してください。 ○「中間フォローアップ授業」の場合、授業期間中に教員の指示に従い、授業動画を視聴してください。	

9 前期成績発表と後期開講科目の登録変更

1年間に履修する科目については、あらかじめ前期授業開始前に通年、前・後期完結科目を全て登録しますが、後期の科目については、前期の成績を確認して、既に登録している履修科目を変更(削除・追加)することができます。前期成績発表および後期開講科目の登録変更日程については、**p. 50～51「履修登録等の日程」**を参照してください。

●注意点

通年開講科目については登録を変更することができません。また、必修科目や登録制限科目など各学部の教授会等が指定した科目および共通教育科目の一部については、登録変更をすることができない場合があります。

なお、変更にあたっては、1年間あるいは前期・後期に履修することができる単位数(登録上限単位)の範囲内であることが必要です。

10 履修登録の撤回

「履修登録した授業の内容が想定したものと違っていた」「このまま履修を続けるより他の科目に集中して取り組みたい」などと判断した場合、その学期の開講から3週間以内に申し出れば、前後期それぞれ2科目以内かつ8単位以内に限って履修登録を撤回(削除)できます。撤回した科目の単位数は当該年度の履修登録単位数から除外されます。ただし、撤回した科目の代わりに他の科目を追加登録することはできません。

むやみに撤回すると卒業や進級に必要な単位数が不足する可能性もあるため、慎重な対応が必要です。

なお、必修科目や登録制限科目など各学部の教授会等が指定した科目および共通教育科目の一部については、撤回することができない場合があります。また、後期については、通年開講科目を撤回することはできません。さらに後期開講の集中講義科目のうち、夏季休業中に開講されるものは、前期の撤回期間中のみ撤回することができます。(夏季休業中に開講される後期集中講義科目は、講義開始後に撤回することはできません。)

履修登録撤回の手続き・日程等については **p. 50～51「履修登録等の日程」**を参照してください。

11 学科基本クラス分け一覧

2024年度入学生（24台）

学部学科	クラス	学籍番号
L C	1	L C 240001～L C 240056
	2	L C 240057～L C 240111
L H	1	L H 240301～L H 240345
	2	L H 240346～L H 240389
L J	1	L J 240501～L J 240540
	2	L J 240541～L J 240580
L P	1	L P 241501～L P 241551
	2	L P 241552～L P 241602
L E	1	L E 240701～L E 240755
	2	L E 240756～L E 240809
L G	1	L G 全員
L F	1	L F 全員
L A	1	L A 241301～L A 241334
	2	L A 241335～L A 241368
J J	1	J J 240001～J J 240047
	2	J J 240048～J J 240094
	3	J J 240095～J J 240141
	4	J J 240142～J J 240188
	5	J J 240189～J J 240235
	6	J J 240236～J J 240282
	7	J J 240283～J J 240329
	8	J J 240330～J J 240376
	9	J J 240377～J J 240423
	10	J J 240424～J J 240470
J B	1	J B 242001～J B 242042
	2	J B 242043～J B 242084
	3	J B 242085～J B 242126
	4	J B 242127～J B 242168
	5	J B 242169～J B 242209
E E	1	E E 240001～E E 240041
	2	E E 240042～E E 240082
	3	E E 240083～E E 240123
	4	E E 240124～E E 240164
	5	E E 240165～E E 240205
	6	E E 240206～E E 240246
	7	E E 240247～E E 240287
	8	E E 240288～E E 240328
	9	E E 240329～E E 240368
	10	E E 240369～E E 240408
	11	E E 240409～E E 240448
	12	E E 240449～E E 240488
E I	1	E I 242001～E I 242056
	2	E I 242057～E I 242112
	3	E I 242113～E I 242167
	4	E I 242168～E I 242222
C C	1	C C 240001～C C 240046
	2	C C 240047～C C 240092
	3	C C 240093～C C 240138
	4	C C 240139～C C 240183
	5	C C 240184～C C 240228
	6	C C 240229～C C 240273

学部学科	クラス	学籍番号
C B	1	C B 241001～C B 241048
	2	C B 241049～C B 241095
	3	C B 241096～C B 241142
	4	C B 241143～C B 241189
	5	C B 241190～C B 241236
	6	C B 241237～C B 241283
C F	1	C F 242001～C F 242049
	2	C F 242050～C F 242098
	3	C F 242099～C F 242147
	4	C F 242148～C F 242196
B B	1	B B 240001～B B 240030
	2	B B 240031～B B 240060
	3	B B 240061～B B 240089
	4	B B 240090～B B 240118
	5	B B 240119～B B 240147
	6	B B 240148～B B 240176
S M	1	S M 240001～S M 240037
	2	S M 240038～S M 240052 S M 241001～S M 241021
S P	1	S P 240201～S P 240230
	2	S P 240231～S P 240260
S C	1	S C 240401～S C 240440
	2	S C 240441～S C 240480
S E	1	S E 240601～S E 240636
	2	S E 240637～S E 240671
T M	1	T M 240001～T M 240056
	2	T M 240057～T M 240112
T E	1	T E 240301～T E 240352
	2	T E 240353～T E 240404
T L	1	T L 241201～T L 241240
	2	T L 241241～T L 241280
	3	T L 241281～T L 241320
	4	T L 241321～T L 241359
T K	1	T K 241501～T K 241552
	2	T K 241553～T K 241604
T C	1	T C 240601～T C 240654
	2	T C 240655～T C 240708
T A	1	T A 240901～T A 240963
	2	T A 240964～T A 241025
M M	1	M M 240001～M M 240056
	2	M M 240057～M M 240110
M N	1	M N 242001～M N 242056
	2	M N 242057～M N 242110
P P	1	P P 240001～P P 240041
	2	P P 240042～P P 240082
	3	P P 240083～P P 240122
	4	P P 240123～P P 240162
	5	P P 240163～P P 240202
	6	P P 240203～P P 240242
G S	1	G S 240001～G S 240039
	2	G S 240040～G S 240077
	3	G S 240078～G S 240115
	4	G S 240116～G S 240153
	5	G S 240154～G S 240191
	6	G S 240192～G S 240229
G H	1	G H 240301～G H 240338
	2	G H 240339～G H 240375

2023年度入学生（23台）

学部学科	クラス	学籍番号
L C	1	L C 230001～L C 230050
	2	L C 230051～L C 230100
L H	1	L H 230301～L H 230335
	2	L H 230336～L H 230370
L J	1	L J 230501～L J 230536
	2	L J 230537～L J 230571
L P	1	L P 231501～L P 231562
	2	L P 231563～L P 231623
L E	1	L E 230701～L E 230746
	2	L E 230747～L E 230791
L G	1	L G 全員
L F	1	L F 全員
L A	1	L A 231301～L A 231332
	2	L A 231333～L A 231364
J J	1	J J 230001～J J 230044
	2	J J 230045～J J 230088
	3	J J 230089～J J 230132
	4	J J 230133～J J 230175
	5	J J 230176～J J 230218
	6	J J 230219～J J 230261
	7	J J 230262～J J 230304
	8	J J 230305～J J 230347
	9	J J 230348～J J 230390
	10	J J 230391～J J 230433
J B	1	J B 232001～J B 232044
	2	J B 232045～J B 232088
	3	J B 232089～J B 232132
	4	J B 232133～J B 232175
	5	J B 232176～J B 232218
E E	1	E E 230001～E E 230040
	2	E E 230041～E E 230080
	3	E E 230081～E E 230120
	4	E E 230121～E E 230160
	5	E E 230161～E E 230200
	6	E E 230201～E E 230240
	7	E E 230241～E E 230280
	8	E E 230281～E E 230320
	9	E E 230321～E E 230360
	10	E E 230361～E E 230400
	11	E E 230401～E E 230440
	12	E E 230441～E E 230479
E I	1	E I 232001～E I 232052
	2	E I 232053～E I 232104
	3	E I 232105～E I 232156
	4	E I 232157～E I 232207
C C	1	C C 230001～C C 230044
	2	C C 230045～C C 230087
	3	C C 230088～C C 230130
	4	C C 230131～C C 230173
	5	C C 230174～C C 230216
	6	C C 230217～C C 230259

学部学科	クラス	学籍番号
C B	1	C B 231001～C B 231041
	2	C B 231042～C B 231082
	3	C B 231083～C B 231123
	4	C B 231124～C B 231164
	5	C B 231165～C B 231205
	6	C B 231206～C B 231245
C F	1	C F 232001～C F 232045
	2	C F 232046～C F 232090
	3	C F 232091～C F 232135
	4	C F 232136～C F 232179
B B	1	B B 230001～B B 230027
	2	B B 230028～B B 230053
	3	B B 230054～B B 230079
	4	B B 230080～B B 230105
	5	B B 230106～B B 230131
	6	B B 230132～B B 230157
S M	1	S M 230001～S M 230033
	2	S M 230034～S M 230047 S M 231001～S M 231019
S P	1	S P 230201～S P 230226
	2	S P 230227～S P 230247 S P 231201～S P 231205
S C	1	S C 230401～S C 230433
	2	S C 230434～S C 230458 S C 231401～S C 231407
S E	1	S E 230601～S E 230637
	2	S E 230638～S E 230674
T M	1	T M 230001～T M 230056
	2	T M 230057～T M 230112
T E	1	T E 230301～T E 230359
	2	T E 230360～T E 230417
T L	1	T L 231201～T L 231238
	2	T L 231239～T L 231275
	3	T L 231276～T L 231312
	4	T L 231313～T L 231349
T K	1	T K 231501～T K 231550
	2	T K 231551～T K 231599
T C	1	T C 230601～T C 230657
	2	T C 230658～T C 230714
T A	1	T A 230901～T A 230955
	2	T A 230956～T A 231009
M M	1	M M 230001～M M 230055
	2	M M 230056～M M 230110
M N	1	M N 232001～M N 232055
	2	M N 232056～M N 232110
P P	1	P P 230001～P P 230041
	2	P P 230042～P P 230082
	3	P P 230083～P P 230123
	4	P P 230124～P P 230164
	5	P P 230165～P P 230205
	6	P P 230206～P P 230245
G S	1	G S 230001～G S 230039
	2	G S 230040～G S 230078
	3	G S 230079～G S 230117
	4	G S 230118～G S 230156
	5	G S 230157～G S 230194
	6	G S 230195～G S 230232
G H	1	G H 230301～G H 230338
	2	G H 230339～G H 230375

2022年度入学生（22台）

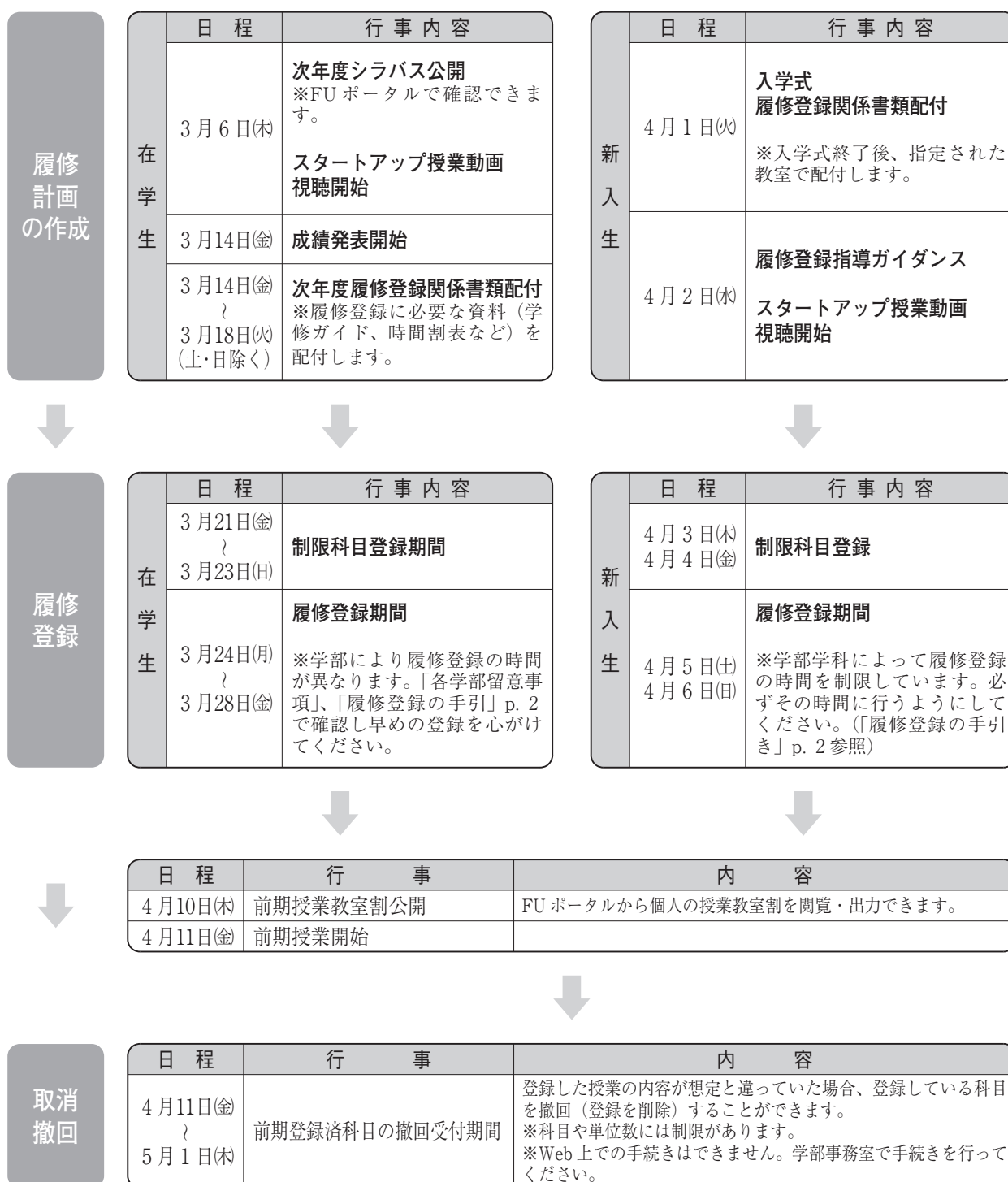
学部学科	クラス	学籍番号
L C	1	L C 220001～L C 220050
	2	L C 220051～L C 220103
L H	1	L H 220301～L H 220335
	2	L H 220336～L H 220371
L J	1	L J 220501～L J 220536
	2	L J 220537～L J 220572
L P	1	L P 221501～L P 221555
	2	L P 221556～L P 221610
L E	1	L E 220701～L E 220746
	2	L E 220747～L E 220791
L G	1	L G 220901～L G 220951
L F	1	L F 221101～L F 221148
L A	1	L A 221301～L A 221335
	2	L A 221336～L A 221370
J J	1	J J 220001～J J 220043
	2	J J 220044～J J 220086
	3	J J 220087～J J 220129
	4	J J 220130～J J 220172
	5	J J 220173～J J 220215
	6	J J 220216～J J 220258
	7	J J 220259～J J 220301
	8	J J 220302～J J 220344
	9	J J 220345～J J 220387
	10	J J 220388～J J 220429
J B	1	J B 222001～J B 222041
	2	J B 222042～J B 222081
	3	J B 222082～J B 222121
	4	J B 222122～J B 222161
	5	J B 222162～J B 222201
E E	1	E E 220001～E E 220039
	2	E E 220040～E E 220078
	3	E E 220079～E E 220117
	4	E E 220118～E E 220155
	5	E E 220156～E E 220193
	6	E E 220194～E E 220231
	7	E E 220232～E E 220269
	8	E E 220270～E E 220307
	9	E E 220308～E E 220345
	10	E E 220346～E E 220383
	11	E E 220384～E E 220421
	12	E E 220422～E E 220460
E I	1	E I 222001～E I 222051
	2	E I 222052～E I 222102
	3	E I 222103～E I 222153
	4	E I 222154～E I 222207
C C	1	C C 220001～C C 220042
	2	C C 220043～C C 220084
	3	C C 220085～C C 220126
	4	C C 220127～C C 220168
	5	C C 220169～C C 220209
	6	C C 220210～C C 220252

学部学科	クラス	学籍番号
C B	1	C B 221001～C B 221042
	2	C B 221043～C B 221084
	3	C B 221085～C B 221126
	4	C B 221127～C B 221168
	5	C B 221169～C B 221210
	6	C B 221211～C B 221254
C F	1	C F 222001～C F 222047
	2	C F 222048～C F 222093
	3	C F 222094～C F 222139
	4	C F 222140～C F 222186
B B	1	B B 220001～B B 220028
	2	B B 220029～B B 220055
	3	B B 220056～B B 220082
	4	B B 220083～B B 220109
	5	B B 220110～B B 220136
	6	B B 220137～B B 220165
S M	1	S M 220001～S M 220033
	2	S M 220034～S M 220048 S M 221001～S M 221020
S P	1	S P 220201～S P 220228
	2	S P 220229～S P 220247 S P 221201～S P 221209
S C	1	S C 220401～S C 220433
	2	S C 220434～S C 220455 S C 221401～S C 221410
S E	1	S E 220601～S E 220631
	2	S E 220632～S E 220661
T M	1	T M 220001～T M 220055
	2	T M 220056～T M 220111
T E	1	T E 220301～T E 220353
	2	T E 220354～T E 220406
T L	1	T L 221201～T L 221238
	2	T L 221239～T L 221276
	3	T L 221277～T L 221314
	4	T L 221315～T L 221353
T K	1	T K 221501～T K 221552
	2	T K 221553～T K 221604
T C	1	T C 220601～T C 220649
	2	T C 220650～T C 220698
T A	1	T A 220901～T A 220959
	2	T A 220960～T A 221020
M M	1	M M 220001～M M 220055
	2	M M 220056～M M 220110
M N	1	M N 222001～M N 222053
	2	M N 222054～M N 222105
P P	1	P P 220001～P P 220040
	2	P P 220041～P P 220079
	3	P P 220080～P P 220118
	4	P P 220119～P P 220157
	5	P P 220158～P P 220196
	6	P P 220197～P P 220235
G S	1	G S 220001～G S 220038
	2	G S 220039～G S 220076
	3	G S 220077～G S 220114
	4	G S 220115～G S 220151
	5	G S 220152～G S 220188
	6	G S 220189～G S 220225
G H	1	G H 220301～G H 220337
	2	G H 220338～G H 220375

履修登録等の日程

シラバスや履修登録関係書類で事前に履修計画を立てられます。また、巻末の『履修登録の手引(p. 3)』の「履修登録用紙(下書き用)」を事前に記入し、履修登録に臨んでください。

1 履修登録スケジュール



前期
成績
発表

日 程	行 事	内 容
9 月 1 日(月) ～	前期成績発表開始	FU ポータルにて各自参照 ※成績評価に疑問がある場合には、学部事務室を窓口として、科目担当者に問合せることができる制度を設けています。なお、受付期間は、成績発表から3日間となっています。詳細については、FU ポータル等よりお知らせします。



後期開
講科目
の登録
変更

日 程	行 事	内 容
9 月 3 日(水)12時 ～ 9 月 5 日(金)16時	後期開講科目の登録変更	FU ポータルのカテゴリ「授業関連」にある「Web 履修登録」にて申請。



日 程	行 事	内 容
9 月12日(金)	後期授業教室割公開	FU ポータルから個人の授業教室割を閲覧・出力できます。
9 月15日(月)	後期授業開始	



取消
撤回

日 程	行 事	内 容
9 月15日(月) ～ 10 月 7 日(火)	後期登録済科目の撤回受付期間	登録した授業の内容が想定と違っていた場合、登録している科目を撤回（登録を削除）することができます。 ※科目や単位数には制限があります。 ※Web 上での手続きはできません。学部事務室で手続きを行ってください。

全学部共通留意事項

学部別、分野毎に、設置科目および開講科目が決められています。

設置科目とは、学則の教育課程に設置している科目であり、開講科目とは、その年度に開講される科目のことです。学部によっては、年度により開講しない科目がありますので、学修ガイドを参照し、学科履修規程を正しく理解し、履修していく必要があります。

1 共通教育科目の履修登録の撤回および後期開講科目の登録変更について

総合教養科目・外国語科目・保健体育科目における履修登録の撤回と後期開講科目の登録変更は、下表のように取り扱います。「○」印は可能、「×」印は不可を示しています。

	授業科目の区分、学部、年次、科目名等		登録撤回 (p. 46参照)		登録変更 (p. 46参照)	
			前期	後期	追加	削除
総合教養科目	登録制限科目 (注1参照)	登録制限科目①	○	○	×	○
		登録制限科目② (注2参照)	×	×	○	×
	学修基盤科目	データサイエンス・AI入門	×	×	×	×
	それ以外の科目 (注3参照)		○	○	○	○
外国語科目	アドバンスト・イングリッシュⅡ (2024年度(24台)以前入学生) ※所定の登録人数に達しない場合に限る (注4参照)		×	×	○	×
	それ以外の科目 ※学部留学生対象の日本語を含む		×	×	×	×
保健体育科目	選択科目	生涯スポーツ演習Ⅱ～Ⅳ、生涯スポーツ論	○	○	○	○
	必修科目 (商学部第二部を除く学部)	1年次生 (25台) 生涯スポーツ演習Ⅰ・Ⅱ	×	×	×	×
		2年次生 (24台) 生涯スポーツ演習Ⅰ・Ⅱ	×	×	○	○
		生涯スポーツ演習Ⅲ・Ⅳ 生涯スポーツ論	×	×	×	×
		3年次生以上 (23台以前) 生涯スポーツ演習Ⅰ～Ⅳ 生涯スポーツ論	×	×	○	○
	必修科目 (商学部第二部)	1年次生 (25台) 生涯スポーツ演習Ⅰ、生涯スポーツ論	×	×	×	×
		2年次生以上 (24台以前) 生涯スポーツ演習Ⅰ、生涯スポーツ論	×	×	○	○

開講年次：生涯スポーツ演習Ⅰ・Ⅱ…1年次
生涯スポーツ演習Ⅲ・Ⅳ…2年次
生涯スポーツ論…2年次 (商学部第二部は1年次)

…事前登録

- (注1) 登録制限科目の種類や対象科目等は、p. 53の「2 登録制限科目について」を参照してください。
- (注2) 登録制限科目②の科目 (p. 59～60の表3、および p. 61～62の表4を参照) の中で、定員に達していない後期開講科目に限り、登録変更期間に定員の範囲内で「先着順」による追加募集を行います。詳細は登録変更期間前にFUポータルでお知らせします。なお、追加募集で登録が許可された科目も、履修登録の撤回はできません。
- (注3) **登録変更期間は登録定員を300人とし、「先着順」による登録制限を行います。**前期に登録完了した科目でも、登録エラーになると、未登録の状態になり、エラーを解消するまでの間に当該科目が満員となり登録できなくなることがあります。登録変更時はエラーにならないよう気をつけてください。
- (注4) 追加登録を行う場合は、登録変更期間前にFUポータルでお知らせします。
- (注5) 保健体育科目は、学科基本クラスや履修年次等によってあらかじめ時間割が指定されており、指定外の時間割は履修登録できません (p. 67の「3 保健体育科目について」を参照)。

2 総合教養科目関係

1 授業科目の定員について

総合教養科目は、1クラス当たりの登録者数を適正な規模にするため、登録人数に定員を設けています。履修登録期間に履修登録する科目で、申請時に定員オーバーのエラーが出た場合は、その時点では定員に達しています。エラーとなった科目は一旦削除してください。

2 登録制限科目について

総合教養科目には、あらかじめ登録者数を制限する授業科目（登録制限科目）があります。登録制限科目は制限理由により、以下の2種類に分かれます。履修希望者は各科目の注意事項および要領等に従い、「履修登録の手引」p.13～14を参照のうえ、申請してください。

登録制限科目①…登録者数が多数になることが予想されるため登録者数を制限する科目

登録制限科目②…ゼミナール形式やオムニバス形式など授業形態に合わせて登録者数を制限する科目

2-1 登録制限科目①（登録者数が多数になることが予想されるため登録者数を制限する科目）

「抽選」で登録者を決定します。表1、2（p.54～58）の科目の履修希望者は、履修登録画面上の「制限科目を選択」から申請してください。履修登録画面上には、自分が登録することのできる科目のみ表示されます。なお、2年次生以上が登録定員に達しなかった科目は、その分を1年次生の登録定員に追加して受け付けます。

登録エラーの表示（赤色で表示）が出た場合は、科目の選択をやり直し、エラーがない状態にしてください。

結果発表後、履修登録画面上で当否を確認し、抽選に外れた場合（赤色で表示）はその科目を削除してください。

表1、2の科目の登録が許可された場合は、登録の取り消しはできません。授業や試験時間割との重複等がないか確認のうえ申請してください。

表 1 登録制限科目①【2～4限】

No.	科 目 名	担当者	期別	曜日	時限	登録定員		選考方法および登録受付日時
						2年次以上	1年次	
1	哲学A	竹花 洋佑	前期	水	2	140	160	【2年次生以上】抽選 申請期間 3月21日（金）12：00～ 3月22日（土）17：59 結果発表 3月23日（日）18：00 【1年次生】抽選 申請日 4月3日（木） 9：00～12：59 結果発表 4月3日（木）20：00 ※1年次生は「表1」と「表2」 で申込日が異なりますので注 意してください。
2	哲学B	竹花 洋佑	後期	木	4	140	160	
3	倫理学A	広川 明	前期	火	3	140	160	
4	倫理学A	安居 誠	前期	木	4	140	160	
5	倫理学B	広川 明	後期	火	3	140	160	
6	宗教学A	岸根 敏幸	前期	月	2	140	160	
7	宗教学A	岸根 敏幸	前期	月	3	140	160	
8	宗教学A	大坪加奈子	前期	月	4	140	160	
9	宗教学A	岸根 敏幸	前期	水	2	140	160	
10	宗教学A	岸根 敏幸	前期	水	3	140	160	
11	宗教学A	東谷 孝一	前期	金	3	140	160	
12	宗教学A	東谷 孝一	前期	金	4	140	160	
13	宗教学B	岸根 敏幸	後期	月	2	140	160	
14	宗教学B	岸根 敏幸	後期	月	3	140	160	
15	宗教学B	岸根 敏幸	後期	水	2	140	160	
16	宗教学B	岸根 敏幸	後期	水	3	140	160	
17	宗教学B	東谷 孝一	後期	金	3	140	160	
18	宗教学B	東谷 孝一	後期	金	4	140	160	
19	日本史A	松木 俊暁	前期	水	3	140	160	
20	日本史A	松木 俊暁	前期	水	4	140	160	
21	日本史B	桃崎 祐輔	後期	水	2	140	160	
22	西洋史A	山本 達夫	前期	月	4	140	160	
23	西洋史A	山本 達夫	前期	火	4	140	160	
24	西洋史B	山本 達夫	後期	火	4	140	160	
25	日本文学A	竜口佐知子	前期	水	4	140	160	
26	日本文学A	大木 桃子	前期	木	2	140	160	
27	日本文学A	須藤 圭	前期	金	2	140	160	
28	日本文学B	大木 桃子	後期	木	2	140	160	
29	日本文学B	須藤 圭	後期	金	2	140	160	
30	西洋文学A	鶴田 学	前期	木	3	140	160	
31	西洋文学B	鶴田 学	後期	木	3	140	160	
32	芸術A	植野 健造	前期	月	3	140	160	
33	芸術A	落合 桃子	前期	木	2	140	160	
34	芸術A	落合 桃子	前期	木	4	140	160	
35	芸術B	植野 健造	後期	月	3	140	160	
36	芸術B	落合 桃子	後期	木	3	140	160	
37	芸術B	落合 桃子	後期	木	4	140	160	
38	芸術B	川浪 千鶴	後期	金	4	140	160	
39	西洋教育史	岡野亜希子	前期	金	2	140	160	

次のページへ続く

表1 登録制限科目①【2～4限】

No.	科目名	担当者	期別	曜日	時限	登録定員		選考方法および登録受付日時
						2年次以上	1年次	
40	法学A	守谷 賢輔	前期	火	2	140	160	【2年次生以上】抽選 申請期間 3月21日（金）12：00～ 3月22日（土）17：59 結果発表 3月23日（日）18：00 【1年次生】抽選 申請日 4月3日（木） 9：00～12：59 結果発表 4月3日（木）20：00 ※1年次生は「表1」と「表2」 で申込日が異なりますので注 意してください。
41	法学A	守谷 賢輔	前期	水	4	140	160	
42	法学B	守谷 賢輔	後期	火	3	140	160	
43	法学B	三宮 希	後期	金	2	140	160	
44	日本国憲法	守谷 賢輔	前期	金	3	140	160	
45	日本国憲法	守谷 賢輔	後期	金	2	140	160	
46	政治学A	李 鍾成	前期	月	2	140	160	
47	政治学A	廣澤 孝之	前期	月	3	140	160	
48	政治学B	李 鍾成	後期	月	2	140	160	
49	政治学B	廣澤 孝之	後期	月	3	140	160	
50	経済学A	主計 浩	前期	水	3	140	160	
51	経済学A	李 錦東	前期	金	3	140	160	
52	経済学A	李 錦東	前期	金	4	140	160	
53	経済学B	主計 浩	後期	水	3	140	160	
54	経済学B	李 錦東	後期	金	3	140	160	
55	経済学B	李 錦東	後期	金	4	140	160	
56	社会学A	高岡 弘幸	前期	月	2	140	160	
57	社会学A	高岡 弘幸	前期	月	3	140	160	
58	社会学A	本多 康生	前期	火	4	140	160	
59	社会学A	開田奈穂美	前期	水	4	140	160	
60	社会学A	井手 靖子	前期	木	2	140	160	
61	社会学A	開田奈穂美	前期	木	3	140	160	
62	社会学A	花野 裕康	前期	金	3	140	160	
63	社会学A	花野 裕康	前期	金	4	140	160	
64	社会学B	高岡 弘幸	後期	月	2	140	160	
65	社会学B	高岡 弘幸	後期	月	3	140	160	
66	社会学B	森 康司	後期	火	2	140	160	
67	社会学B	井手 靖子	後期	木	2	140	160	
68	社会学B	開田奈穂美	後期	木	3	140	160	
69	社会学B	開田奈穂美	後期	木	4	140	160	
70	社会学B	花野 裕康	後期	金	4	140	160	
71	教育論A	中世古貴彦	前期	火	4	140	160	
72	教育論B	中世古貴彦	後期	火	4	140	160	
73	教育の原理・課程論	橋場 論	後期	火	3	140	160	
74	教育の原理・課程論	橋場 論	後期	水	3	140	160	
75	地理学A	藤村 健一	前期	木	2	140	160	
76	地理学A	藤村 健一	前期	木	4	140	160	
77	地理学A	藤村 健一	前期	金	4	140	160	
78	地理学B	近藤 祐磨	後期	金	3	140	160	

次のページへ続く

表 1 登録制限科目①【2～4限】

No.	科 目 名	担当者	期別	曜日	時限	登録定員		選考方法および登録受付日時
						2年次以上	1年次	
79	心理学A	古川 善也	前期	水	3	140	160	【2年次生以上】抽選 申請期間 3月21日（金）12：00～ 3月22日（土）17：59 結果発表 3月23日（日）18：00 【1年次生】抽選 申請日 4月3日（木） 9：00～12：59 結果発表 4月3日（木）20：00 ※1年次生は「表1」と「表2」 で申込日が異なりますので注 意してください。
80	心理学A	古川 善也	前期	木	3	140	160	
81	心理学B	古川 善也	後期	水	3	140	160	
82	心理学B	古川 善也	後期	木	3	140	160	
83	文化人類学A	中村 亮	前期	月	4	140	160	
84	文化人類学A	宮岡真央子	前期	水	2	140	160	
85	文化人類学B	中村 亮	後期	月	4	140	160	
86	文化人類学B	宮岡真央子	後期	水	2	140	160	
87	数学入門	田中 尚人	前期	水	4	140	160	
88	数学入門	田中 尚人	前期	木	3	140	160	
89	統計入門	藤木 淳	前期	水	2	140	160	
90	統計入門	藤木 淳	前期	水	3	140	160	
91	物理の世界	林 壮一	後期	木	2	140	160	
92	自然界と物質の化学	弟子丸正伸	前期	月	2	140	160	
93	生活と環境の化学	弟子丸正伸	後期	月	2	140	160	
94	地球圏科学入門	田上 響	前期	木	4	140	160	
95	地球圏科学入門	赤木 右	前期	金	2	140	160	
96	新しい地球観	小山内康人	後期	月	2	140	160	
97	新しい地球観	小山内康人	後期	金	2	140	160	
98	ミクロの生物科学	中川 緑	前期	火	2	140	160	
99	ミクロの生物科学	中川 裕之	前期	木	2	140	160	
100	マクロの生物科学	中川 緑	後期	火	2	140	160	
101	マクロの生物科学	伊東 綱男	後期	火	3	140	160	
102	マクロの生物科学	中川 裕之	後期	木	2	140	160	
103	自然科学入門	林 辰弥	前期	月	2	140	160	
104	自然科学入門	西園 幸久	前期	火	4	140	160	
105	自然科学入門	中川 緑	前期	木	3	140	160	
106	自然科学と人間	桑原 義博	後期	水	2	140	160	
107	自然科学と人間	西園 幸久	後期	水	3	140	160	
108	自然科学と人間	中川 緑	後期	木	3	140	160	

表2 登録制限科目①【1・5限】

No.	科目名	担当者	期別	曜日	時限	登録定員		選考方法および登録受付日時
						2年次以上	1年次	
1	哲学A	竹花 洋佑	前期	月	1	140	160	【2年次生以上】抽選 申請期間 3月21日（金）12：00～ 3月22日（土）17：59 結果発表 3月23日（日）18：00 【1年次生】抽選 申請日 4月4日（金） 9：00～12：59 結果発表 4月4日（金）20：00 ※1年次生は「表1」と「表2」 で申込日が異なりますので注 意してください。
2	哲学A	飯泉 佑介	前期	火	1	140	160	
3	哲学A	飯泉 佑介	前期	火	5	140	160	
4	哲学B	竹花 洋佑	後期	水	1	140	160	
5	倫理学A	安居 誠	前期	木	5	140	160	
6	宗教学A	大坪加奈子	前期	月	5	140	160	
7	西洋史B	山本 達夫	後期	月	5	140	160	
8	日本文学B	大坪 亮介	後期	木	1	140	160	
9	芸術A	落合 桃子	前期	木	5	140	160	
10	芸術B	落合 桃子	後期	木	5	140	160	
11	西洋教育史	岡野亜希子	前期	金	1	140	160	
12	法学B	守谷 賢輔	後期	金	1	140	160	
13	日本国憲法	守谷 賢輔	前期	火	1	140	160	
14	日本国憲法	守谷 賢輔	後期	火	1	140	160	
15	日本国憲法	守谷 賢輔	後期	水	5	140	160	
16	政治学A	東原 正明	前期	木	1	140	160	
17	政治学A	朝倉 拓郎	前期	木	5	140	160	
18	政治学B	東原 正明	後期	木	1	140	160	
19	経済学A	山崎 好裕	前期	火	5	140	160	
20	経済学A	主計 浩	前期	金	1	140	160	
21	経済学B	山崎 好裕	後期	火	5	140	160	
22	経済学B	主計 浩	後期	金	1	140	160	
23	社会学A	本多 康生	前期	火	5	140	160	
24	社会学A	井手 靖子	前期	木	1	140	160	
25	社会学B	森 康司	後期	火	1	140	160	
26	社会学B	井手 靖子	後期	木	1	140	160	
27	教育の原理・課程論	山岸賢一郎	後期	金	1	140	160	
28	地理学A	磯田 則彦	前期	火	5	140	160	
29	地理学A	磯田 則彦	前期	水	1	140	160	
30	地理学A	近藤 祐磨	前期	金	5	140	160	
31	地理学B	近藤 祐磨	後期	金	5	140	160	
32	心理学A	縄田 健悟	前期	木	1	140	160	
33	心理学A	古川 善也	前期	木	5	140	160	
34	心理学A	古川 善也	前期	金	5	140	160	
35	心理学B	古川 善也	後期	木	5	140	160	
36	心理学B	古川 善也	後期	金	5	140	160	
37	文化人類学A	宮岡真央子	前期	水	1	140	160	
38	文化人類学B	宮岡真央子	後期	水	1	140	160	
39	自然界と物質の化学	弟子丸正伸	前期	金	1	140	160	

次のページへ続く

表2 登録制限科目①【1・5限】

No.	科目名	担当者	期別	曜日	時限	登録定員		選考方法および登録受付日時
						2年次以上	1年次	
40	生活と環境の化学	弟子丸正伸	後期	金	1	140	160	【2年次生以上】抽選 申請期間 3月21日（金）12：00～ 3月22日（土）17：59 結果発表 3月23日（日）18：00 【1年次生】抽選 申請日 4月4日（金） 9：00～12：59 結果発表 4月4日（金）20：00 ※1年次生は「表1」と「表2」 で申込日が異なりますので注 意してください。
41	地球圏科学入門	赤木 右	前期	金	1	140	160	
42	新しい地球観	小山内康人	後期	月	1	140	160	
43	新しい地球観	小山内康人	後期	金	1	140	160	
44	ミクロの生物科学	伊東 綱男	前期	月	5	140	160	
45	ミクロの生物科学	中川 緑	前期	火	1	140	160	
46	ミクロの生物科学	中川 裕之	前期	木	1	140	160	
47	マクロの生物科学	中川 緑	後期	火	1	140	160	
48	マクロの生物科学	中川 裕之	後期	木	1	140	160	
49	自然科学入門	林 辰弥	前期	月	1	140	160	
50	自然科学と人間	桑原 義博	後期	水	1	140	160	
51	自然科学と人間	柴田 智郎	後期	木	1	140	160	
52	自然科学と人間	柴田 智郎	後期	金	5	140	160	

2 - 2 登録制限科目②

(ゼミナール形式やオムニバス形式など授業形態に合わせて登録者数を制限する科目)

科目の種類や年次により登録者の選考方法が異なりますので注意してください。履修登録画面上には、自分が登録することのできる科目のみ表示されます。登録エラーの表示が出た場合は、科目の選択をやり直しエラーがない状態にしてください。

【対象科目：教養ゼミを除く科目】

2年次生以上は「先着順」、1年次生は「抽選」で登録者を決定します。表3の科目の履修希望者は、履修登録画面上の「制限科目を選択」から登録してください。登録エラーの表示（赤色で表示）が出なければ登録は完了です。

●表3の科目に関する注意事項

- ①「登録定員」欄に示した人数は2年次生以上と1年次生の合計定員です。
- ②表3の科目の登録が許可された場合は、登録の取消しはできません。また、履修登録の撤回、後期登録変更時の削除もできませんので、授業や試験時間割との重複等がないか確認のうえ申請してください。

表3 登録制限科目② 教養ゼミの科目を除く

No.	科目名	担当者	開講期別	曜日	時限	登録定員	登録対象年次	選考方法および登録受付日時
1	哲学A	大西 克智	前期	木	2	80	全学年	【2年次生以上】先着順 申請期間 3月21日（金）12：00～ 3月23日（日）23：59 【1年次生】抽選 申請日 4月4日（金） 9：00～12：59 結果発表 4月4日（金）20：00 登録定員に達しない場合 4月5日（土）9：00～ 先着順で追加募集を実施
2	哲学A	大西 克智	前期	木	3	80	全学年	
3	哲学A	大西 克智	前期	木	5	80	全学年	
4	哲学B	大西 克智	後期	木	2	80	全学年	
5	哲学B	大西 克智	後期	木	3	80	全学年	
6	哲学B	大西 克智	後期	木	5	80	全学年	
7	論理学A	林 誓雄	前期	火	2	150	全学年	
8	論理学A	林 誓雄	前期	水	2	150	全学年	
9	論理学A	林 誓雄	前期	水	3	150	全学年	
10	論理学A	林 誓雄	前期	金	2	150	全学年	
11	論理学B	林 誓雄	後期	火	2	150	全学年	
12	論理学B	林 誓雄	後期	水	2	150	全学年	
13	論理学B	林 誓雄	後期	火	1	150	全学年	
14	論理学B	林 誓雄	後期	金	2	150	全学年	
15	倫理学A	中村 未来	前期	月	4	80	全学年	
16	倫理学A	中村 未来	前期	火	2	80	全学年	
17	倫理学A	中村 未来	前期	水	4	80	全学年	
18	倫理学B	中村 未来	後期	月	2	80	全学年	
19	倫理学B	中村 未来	後期	火	2	80	全学年	
20	倫理学B	中村 未来	後期	水	4	80	全学年	
21	アジアの文学A	間 ふさ子	前期	月	5	60	全学年	
22	アジアの文学A	何 億鶴	前期	火	5	80	全学年	
23	経済学A	楊 光洙	前期	火	4	40	全学年	
24	経済学A	楊 光洙	前期	火	5	40	全学年	
25	経済学B	楊 光洙	後期	火	4	40	全学年	
26	経済学B	楊 光洙	後期	火	5	40	全学年	

次のページへ続く

表3 登録制限科目② 教養ゼミの科目を除く

No.	科目名	担当者	開講 期別	曜日	時限	登録 定員	登録対象 年次	選考方法および 登録受付日時
27	心理学A	大上 渉	前期	火	3	200	全学年	【2年次生以上】先着順 申請期間 3月21日（金）12：00～ 3月23日（日）23：59 【1年次生】抽選 申請日 4月4日（金） 9：00～12：59 結果発表 4月4日（金）20：00 登録定員に達しない場合 4月5日（土）9：00～ 先着順で追加募集を実施
28	心理学A	大上 渉	前期	火	4	200	全学年	
29	心理学B	大上 渉	後期	火	3	200	全学年	
30	心理学B	大上 渉	後期	火	4	200	全学年	
31	文化と教育	鈴木 美香	前期	水	4	15	22台以前	
32	文化と教育	鈴木 美香	後期	水	4	15	22台以前	
33	福岡大学で考える現代社会	岩山 隆寛	前期	木	5	100	25～23台のみ	
34	福岡大学で考える現代社会	鈴木 学	後期	火	2	24	25～23台のみ	
35	福岡大学で考える現代社会	鈴木 学	後期	火	3	24	25～23台のみ	
36	福岡大学で考える現代社会	須長 一幸	前期	金	2	24	25台のみ	
37	福岡大学で考える現代社会	飛田 努	後期	金	2	100	25～23台のみ	
38	福岡大学で考える現代社会	橋場 論	前期	水	5	40	24・25台のみ	
39	福岡大学で考える現代社会	須長 一幸	後期	月	5	40	24・25台のみ	
40	福岡大学で考える現代社会 文系	熊丸 憲男	後期	火	4	12	25～23台のみ	
41	福岡大学で考える現代社会 理系	熊丸 憲男	後期	火	4	13	25～23台のみ	
42	福岡大学で考える現代社会	鈴木 美香	前期	水	4	85		
43	福岡大学で考える現代社会	鈴木 美香	後期	水	4	85		
44	福大生のためのキャリアデザイン	植上 一希	前期	月	1	200	25台のみ	
45	福大生のためのキャリアデザイン	植上 一希	前期	月	2	200	25台のみ	
46	アカデミックスキルズゼミⅠ	紺田 広明	前期	火	5	50	25～23台のみ	
47	アカデミックスキルズゼミⅠ	道山 治延	前期	木	1	48	25～23台のみ	
48	アカデミックスキルズゼミⅡ	吉田 秀幸	後期	木	1	48	25～23台のみ	
49	アカデミックスキルズゼミⅡ	鈴木 学	後期	火	5	50	25～23台のみ	
50	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか	平田 暢	前期	火	3	50	25台のみ	
51	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか	平田 暢	前期	火	2	50	25台のみ	

【対象科目：教養ゼミの科目】

「抽選」で登録者を決定します。表4（p.61～62）の科目の履修希望者は、履修登録画面上の「選択科目を選択」から申請してください。

結果発表後、履修登録画面上で当否を確認し、抽選に外れた場合（赤色で表示）はその科目を削除してください。登録エラーの表示（赤色で表示）が出なければ登録は完了です。

なお、2年次生以上が登録定員に達しなかった科目は、不足分を1年次生の登録定員に追加して受け付けます。

●表4の科目に関する注意事項

- ①「教養ゼミ」の科目は前期1科目、後期1科目、前期と後期の合計で2科目までしか登録できません。前期または後期に2科目以上登録しようとすると、登録エラーになります。
- ②「登録定員」欄に示した人数は2年次生以上と1年次生の合計定員です。
- ③「教養ゼミ」の科目は定期試験を実施しない授業科目であるため、追試験・再試験は実施しません。
- ④表4の科目の登録が許可された場合は、登録の取消しはできません。また、履修登録の撤回、後期登録変更時の削除もできませんので、授業時間割との重複等に十分に注意して申請してください。

表4 登録制限科目② 「教養ゼミ」の科目

No.	科目名 (サブタイトル)	担当者	開講 期別	曜日	時限	登録 定員	備考	選考方法および 登録受付日時
1	哲学A (哲学対話を通した哲学入門)	竹花 洋佑	前期	水	1	15		【2年次生以上】 抽選 申請期間 3月21日(金) 12:00～23:59 結果発表 3月22日(土) 16:00 登録定員に達しない場合 3月24日(月) 9:00～ 先着順で追加募集を実施
2	哲学B (哲学入門)	竹花 洋佑	後期	水	2	15		
3	哲学A (思考実験からの哲学入門①)	飯泉 佑介	前期	水	3	15		
4	哲学B (思考実験からの哲学入門②)	飯泉 佑介	後期	水	3	15		
5	倫理学A (中国古典に見る人間観)	中村 未来	前期	火	4	15		【1年次生】 抽選 申請日 4月4日(金) 9:00～12:59 結果発表 4月4日(金) 20:00 登録定員に達しない場合 4月5日(土) 9:00～ 先着順で追加募集を実施
6	倫理学B (無為自然を説く道家の世界)	中村 未来	後期	火	4	15		
7	宗教学A (生の教説①)	小笠原史樹	前期	月	5	15		
8	宗教学B (生の教説②)	小笠原史樹	後期	月	5	15		
9	日本史A (日本近代史を学び憲法改正問題を考える)	梶原 良則	前期	月	3	15	登録対象: 25台のみ	
10	日本史B (沖縄の歴史を学び基地問題を考える)	梶原 良則	後期	月	3	15	登録対象: 25台のみ	
11	東洋史A (現代中国・アジアについて語る)	山根 直生	前期	木	3	15		
12	東洋史B (現代中国・アジアについて語り、議論する)	山根 直生	後期	木	3	15		
13	西洋史A (疫病の歴史を考える)	渡邊 裕一	前期	火	4	16		
14	西洋史B (「ユダヤ人」から見るヨーロッパの歴史)	渡邊 裕一	後期	火	4	16		
15	日本文学A (近現代文学の精読と分析)	畑中 佳恵	前期	火	2	20	登録対象: 25台のみ	
16	日本文学A (『徒然草』輪読)	大坪 亮介	前期	木	3	20		
17	日本文学B (ミヤコフツ入門)	衣畑 智秀	後期	月	3	30		

次のページへ続く

表 4 登録制限科目② 「教養ゼミ」の科目

No.	科 目 名 (サブタイトル)	担当者	開講 期別	曜日	時限	登録 定員	備考	選考方法および 登録受付日時
18	日本文学B (日本近現代の短編小説を読む)	永井 太郎	後期	水	4	15		【2年次生以上】 抽選 申請期間 3月21日(金) 12:00~23:59 結果発表 3月22日(土) 16:00 登録定員に達し ない場合 3月24日(月) 9:00~ <u>先着順で追加募 集を実施</u>
19	西洋文学A (Speculative Japan 2)	クロス,ティモシー	前期	月	5	15	授業は英語 で実施	
20	西洋文学B (Speculative Japan 3)	クロス,ティモシー	後期	月	5	15	授業は英語 で実施	
21	アジアの文学A (韓国・朝鮮文学を読む)	柳 忠熙	前期	火	1	24		
22	アジアの文学B (中国20世紀文学を読む)	何 憶鶴	後期	火	5	24		
23	経済学A (『アクティブ・ラーニングで学ぶ日本の経済』)	田中 昌宏	前期	月	5	20		
24	経済学B (『イングランド銀行公式 経済がよくわかる10章』)	田中 昌宏	後期	月	5	20		
25	教育論A (戦没学生の手記を読もう)	勝山 吉章	前期	木	2	15	登録対象: 25台のみ	
26	地理学A (現実世界の多様性を考えるⅠ)	磯田 則彦	前期	火	4	15		
27	地理学B (現実世界の多様性を考えるⅡ)	磯田 則彦	後期	火	4	15		
28	地理学A (学術的な旅行の企画立案Ⅰ 国内編)	近藤 祐磨	前期	水	2	16		【1年次生】 抽選 申請日 4月4日(金) 9:00~12:59 結果発表 4月4日(金) 20:00 登録定員に達し ない場合 4月5日(土) 9:00~ <u>先着順で追加募 集を実施</u>
29	地理学B (学術的な旅行の企画立案Ⅱ 海外編)	近藤 祐磨	後期	水	4	16		
30	心理学A (犯罪者プロファイリングとは何か)	大上 渉	前期	水	4	15		
31	心理学B (事例で学ぶ犯罪心理学)	大上 渉	後期	水	4	15		
32	心理学A (心の仕組みを学ぶ)	縄田 健悟	前期	水	2	16		
33	心理学B (心の働きを学ぶ)	縄田 健悟	後期	水	2	16		
34	文化人類学A (文化人類学の思考を学ぶ)	中村 亮	前期	月	2	15		
35	文化人類学B (身近な文化を調べ考える)	宮岡真央子	後期	月	2	16		
36	物理科学入門 (ためして物理を理解する)	西 憲敬	前期	月	5	15		
37	生活と環境の化学 (衣食住の実験化学)	松原 公紀	後期	火	3	12		

3 総合系列科目について

総合系列科目は、現代の諸問題を考える科目です。授業はオムニバス（学部や専門分野の異なる複数の教員が授業を担当する）形式で行われます。

履修登録画面上には、自分が登録することのできる科目のみ表示されます。

登録制限科目の履修希望者は、p. 53「2 登録制限科目について」の注意事項および要領等に従い申請してください。

表 5 - 1 総合系列科目（22台以前）

No.	科 目 名 (サブタイトル)	担当者	開講 期別	曜日	時限	定期試験 の有・無	留意事項
1	地球環境 (資源循環と地球環境)	山本 俊浩	後期	水	5	有	
2	国際化と日本 (Globalization of Japan)	鈴木 孝将	後期	金	3	無	
3	国際化と日本 (ヨーロッパを知る—その多様性と統一—)	辻部 大介	後期	月	5	有	
4	国際化と日本 (東アジアと福岡)	三島 健司	後期	金	4	有	
5	国際化と日本 (グローバルな平和論)	渡邊 裕一	後期	月	5	有	
6	文化と教育 (スペインの社会と文化から学ぶ)	鈴木 美香	前期	水	4	無	登録制限科目②
7	文化と教育 (イスパノアメリカの社会と文化から学ぶ)	鈴木 美香	後期	水	4	無	登録制限科目②
8	現代を生きる (災害から自分や家族を守る)	重松 幹二	後期	水	5	有	

表 5 - 2 総合系列科目（23台以降）

科目名：「福岡大学で考える現代社会」

No.	サブタイトル	担当者	開講 期別	曜日	時限	定期試験 の有・無	留意事項
1	皆で考える地球温暖化とカーボンニュートラル	岩山 隆寛	前期	木	5	無	登録制限科目②
2	ものづくり体験から学ぶ企画・制作力	熊丸 憲男	後期	火	4	無	登録制限科目②
3	災害から自分や家族を守る	重松 幹二	後期	水	5	有	
4	Globalization of Japan	鈴木 孝将	後期	金	3	無	
5	スペインの社会と文化から学ぶ	鈴木 美香	前期	水	4	無	登録制限科目②
6	イスパノアメリカの社会と文化から学ぶ	鈴木 美香	後期	水	4	無	登録制限科目②
7	大学生のための現代社会論	鈴木 学	後期	火	2	無	登録制限科目②
8	大学生のための政治経済論	鈴木 学	後期	火	3	無	登録制限科目②
9	「言葉の力」を身につける	須長 一幸	前期	金	2	無	登録制限科目②
10	主体性・社会性・協働性を身につける	須長 一幸	後期	月	5	無	登録制限科目② 登録対象：24～25台のみ
11	ヨーロッパを知る —その多様性と統一—	辻部 大介	後期	月	5	有	
12	アントレプレナーシップを学ぶ	飛田 努	後期	金	2	有	登録制限科目②
13	主体性・社会性・協働性を身につける	橋場 論	前期	水	5	無	登録制限科目② 登録対象：24～25台のみ
14	東アジアと福岡	三島 健司	後期	金	4	有	
15	Innovation for a Sustainable Society (持続可能な社会のためのイノベーション)	安井 英俊	前期	火	3	無	登録制限科目②
16	多職種連携で支える人生100年時代	安元 佐和	前期	木	5	無	
17	貨幣の謎 —新型コロナウイルスから解明する	山崎 好裕	後期	火	4	有	
18	資源循環と地球環境	山本 俊浩	後期	水	5	有	
19	グローバルな平和論	渡邊 裕一	後期	月	5	有	

4 学修基盤科目について

学修基盤科目は、学問と向き合うための正しい姿勢や学問的技法、学ぶことの意義を理解するための科目です。なお、履修登録画面上には、自分が登録することのできる科目のみ表示されます。

登録制限科目の履修希望者は、p. 53「2 登録制限科目について」の注意事項および要領等に従い申請してください。

表 6 学修基盤科目

No.	科 目 名 (サブタイトル)	担当者	開講 期別	曜日	時限	定期試験 の有・無	留意事項
1	福大生のためのキャリアデザイン (大学生活を設計する)	植上 一希	前期	月	1	無	登録制限科目② 登録対象：25台のみ
2	福大生のためのキャリアデザイン (大学生活を設計する)	植上 一希	前期	月	2	無	登録制限科目② 登録対象：25台のみ
3	アカデミックスキルズゼミⅠ (読む・書く・話す・聞くことのレッスン)	紺田 広明	前期	火	5	無	登録制限科目② 登録対象：24～25台のみ
4	アカデミックスキルズゼミⅠ (読む・書く・話す・聞くことのレッスン)	道山 治延	前期	木	1	無	登録制限科目② 登録対象：24～25台のみ
5	アカデミックスキルズゼミⅡ (思考と発想のレッスン)	鈴木 学	後期	火	5	無	登録制限科目② 登録対象：24～25台のみ
6	アカデミックスキルズゼミⅡ (思考と発想のレッスン)	吉田 秀幸	後期	木	1	無	登録制限科目② 登録対象：24～25台のみ
7	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか	平田 暢	前期	火	2	無	登録制限科目② 登録対象：25台のみ
8	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか	平田 暢	前期	火	3	無	登録制限科目② 登録対象：25台のみ
9	データサイエンス・AI 入門	香野 淳	前期	集中	集中	無	登録対象：25台のみ
10	データサイエンス・AI 入門 BB	香野 淳	前期	集中	集中	無	登録対象：25台のみ
11	データサイエンス・AI 入門	香野 淳	後期	集中	集中	無	登録対象：25台のみ
12	データサイエンス・AI 入門 BB	香野 淳	後期	集中	集中	無	登録対象：25台のみ

データサイエンス・AI 入門の詳細については、p. 66「学修基盤科目データサイエンス・AI 入門について」を参照してください。

5. 履修登録の停止について

総合教養科目では、制限①②以外の科目についても、大学が定める登録者数の一定の上限を超えた科目が発生した場合、履修登録期間中であってもその科目の登録受付を停止することがあります。

登録停止となった科目については、FU ポータルのお知らせを確認して下さい。

学修基盤科目 データサイエンス・AI 入門について

●科目の概要

インターネットやニュースなどでよく見聞きするようになった「AI」とは何か知っていますか。現在、膨大なデータを収集して傾向などを分析し、社会やビジネスの課題解決につなげることを目指すデータサイエンスや AI (Artificial Intelligence: 人工知能) の利活用が盛んになっています。これからは AI の時代とも言われ、文系・理系を問わず大学生のうちに、データサイエンス・AI の知識・技術を学び、素養 (デジタル社会の読み・書き・そろばん) を身に付けておくことが求められています。

この科目は、データサイエンス・AI について学び、そのリテラシー (適切に理解し、活用する力) を習得するための入門科目で、全学部 1 年次生が履修できる共通教育科目として 2022 年度から新たに開講されています。e-Learning を活用し、オンデマンド型で学ぶことができるため、都合の良い時間に受講することができます (受講する曜日・時限は決まっておらず、自ら計画を立てて学んでいきます)。

科目の詳細については、シラバスを参照してください。

※文部科学省が推進する認定制度「数理・データサイエンス・AI 教育プログラム (リテラシーレベル)」に適合する内容となっています。

●身に付けることができる能力

- データサイエンス・AI の必要性を理解し、説明できるようになる
- 社会で活用されているデータ・AI 活用の事例について説明できるようになる
- どのような思考方法でデータを扱うかを理解し、説明できるようになる
- データを読み、説明できるようになる
- Excel などの汎用ソフトウェアを用いて典型的なデータを扱えるようになる
- データ・AI を扱う上での留意事項を説明できるようになる
- 数理・データサイエンス・AI について自ら学び、活かす姿勢を身に付ける

●e-Learning を活用したオンライン学習の科目

本科目は、オンライン上で e-Learning を使って自ら学んでいく科目であり、各自が都合の良い時間に受講することができるオンデマンド型授業です。所定の期間中、講義動画は何度でも視聴できるので、自分のペースで学習を進め、また各回の小テストや課題に取り組むことで理解を深めていきます。

●学びを深めるサポート体制

オンラインまたは教室での対面 (もしくはオンラインと対面のハイブリッド) で質問を受け付け、一緒に考える機会を設けます (質問会と称します)。他の受講生からの質問やそれに対する回答を直接聴くことができる場にもなりますので、積極的に参加してください。

●対象学生

全学部 1 年次生

●開講学期

前期と後期に開講

●成績評価

この科目は、可否で成績を評価する単位認定科目です。よって、GPA 評価の対象にはなりません。

●履修登録方法

4 月 5 日(土)～4 月 6 日(日)の web 履修登録期間中に、履修登録画面最下部の「集中講義科目等を選択」ボタンから前期または後期いずれかの科目を選択して登録します。

※履修登録の「撤回」、「後期登録変更」はできませんのでご注意ください。

3 保健体育科目について

本学の保健体育科目は、生涯スポーツ演習と生涯スポーツ論より構成されています。前者は実技と理論による演習形式で、後者は講義形式で実施されます。

生涯スポーツ演習は、学生が様々なスポーツ活動の体験・学習を通して、その楽しさを知るとともに、心身の健康を回復・保持・増進し、学生生活を豊かにすることを目的としています。また、学生が生涯にわたるスポーツ活動の必要性を、健康・体力のみならず、生きがいという面からも理解し、その実践に必要な技能・知識・態度を身につけることも目的としています。

生涯スポーツ論は、学生が本学スポーツ科学部編集のテキスト(『大学生のスポーツと健康生活』)によって、健康の増進に寄与する科学的知識を学ぶとともに、スポーツ活動に関わる自然・人文・社会科学的な理解を深めることで、スポーツ活動を生涯にわたって「行う」「観る」「支える」「調べる」ようになることを目的としています。

こうした保健体育科目での学修を通して、学生が在学期間のみならず、生涯にわたって様々なスポーツ活動に親しみ、健康で充実した生活を送れるようになることを目指しています。

1 登録手続等について

スポーツ科学部以外の学部

生涯スポーツ演習Ⅰ (前期または後期) 生涯スポーツ演習Ⅱ (前期または後期)	1 年次生 (25台) …授業時間は学科基本クラスごとに指定されています。授業時間割で決められた曜日・時限にあらかじめ事前登録していますので、履修登録の画面で登録されているクラスを確認してください (但し、医学部医学科を除く)。 2 年次生以上 (24台以前) …本人が所属する学部のいずれかのクラスに登録してください。他の必修科目と授業が重複する等の事情により、他学部のクラスの受講を希望する場合は、所属学部の事務部署に申し出てください。 [次ページに掲載しているクラス分け一覧を参照してください。] ※授業の第1週目はオリエンテーションを行いますので、第二記念会堂に集合してください。なお、このときトレーニングウェアは不要です。
生涯スポーツ演習Ⅲ(前期) 生涯スポーツ演習Ⅳ(後期) ※理・薬学部のみ	授業時間割で決められた曜日・時限 (理学部：火曜2限、薬学部：金曜4限) に登録してください。 ※授業の第1週目はオリエンテーションを行いますので、第二記念会堂に集合してください。なお、このときトレーニングウェアは不要です。
生涯スポーツ論 (前期または後期)	2 年次生 (24台) …授業時間は学科基本クラスごとに指定されています。生涯スポーツ論を必修科目としている人文学部、法学部、経済学部、商学部については、授業時間割で決められた曜日・時限にあらかじめ事前登録していますので、履修登録の画面で登録されているクラスを確認してください。なお、別科目の受講を優先する等の事情により2年次生での受講を希望しない場合は、所属学部の事務部署に申し出てください。 生涯スポーツ論を選択科目としている理学部、医学部看護学科、薬学部については、授業時間割で決められた曜日・時限に登録してください。 3 年次生以上 (23台以前) …本人が所属する学部のいずれかのクラスに登録してください。他の必修科目と授業が重複する等の事情により、他学部のクラスの受講を希望する場合は、所属学部の事務部署に申し出てください。 [次ページに掲載しているクラス分け一覧を参照してください。]

スポーツ科学部

生涯スポーツ演習Ⅰ(前期) 生涯スポーツ演習Ⅱ(後期) 生涯スポーツ演習Ⅲ(前期) 生涯スポーツ演習Ⅳ(後期)	授業時間割で決められた曜日・時限にあらかじめ事前登録していますので、履修登録の画面で登録されているクラスを確認してください。詳しくは授業開始前に掲示にてお知らせします。
--	--

生涯スポーツ演習Ⅰ・Ⅱクラス分け一覧

時 限	月		火		水		木		金	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
1	I : CB 1-4 II : CB 5-6	I : CB 5-6 II : CB 1-4	I : JB 1-3 II : JB 4-5	I : JB 4-5 II : JB 1-3	I : JJ 4-6	II : JJ 4-6	I : JJ 1-3 I : MM(20名) I : 保健コース II : 保健コース	II : JJ 1-3 II : MM(20名) I : 保健コース II : 保健コース	I : EE 1-4	II : EE 1-4
2	I : CF 1-2 II : CF 3-4	I : CF 3-4 II : CF 1-2	I : EE 5-8	II : EE 5-8	I : JJ 7-9 I : MM(30名) II : LG・JJ 10	I : LG・JJ 10 II : JJ 7-9 II : MM(30名)	I : CC 1-3 II : CC 4-6	I : CC 4-6 II : CC 1-3	I : PP 1-2 II : PP 3-6	I : PP 3-6 II : PP 1-2
3	I : SM・SP II : SC・SE	I : SC・SE II : SM・SP	I : EE 9-12 I : MM(10名)	II : EE 9-12 II : MM(10名)	I : TM II : TE	I : TE II : TM	I : EI 1-2 II : EI 3-4 I : GS・GH	I : EI 3-4 II : EI 1-2 II : GS・GH	I : TL 1-2 I : MM(20名) II : TL 3-4	I : TL 3-4 II : TL 1-2 II : MM(20名)
4	I : TA・LP 1 II : TK・LP 2	I : TK・LP 2 II : TA・LP 1	I : LF・LA I : MM(30名) II : MN	I : MN II : LF・LA II : MM(30名)	I : TC	II : TC	I : LC・LH II : 水泳 I : 保健コース II : 保健コース	II : LC・LH II : 水泳 I : 保健コース II : 保健コース	I : LE・LJ	II : LE・LJ

(注1) 前・後期の木曜4限目に水泳を開講します。詳細は3水泳クラスについてに記載している事項をご確認ください。

(注2) 前・後期の木曜3限目のGS・GHクラスはスポーツ科学部の学生のみ履修可能。

(注3) 医学部医学科(MM)の新入生は、指定する複数クラス(火曜3時限、火曜4時限、水曜2時限、木曜1時限、金曜3時限)の中から先着順で登録者を決定します。なお、登録要領等については、履修登録ガイダンスの際にお知らせします。

生涯スポーツ論クラス分け一覧

時 限	月		火		水		木		金	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
1	LC・LH	LJ・LE LP・P	EE 1-3	EE 4-6	EE 7-9	EE 10-12	EI 1-2	EI 3-4	CF 1-2	CF 3-4
2	JJ 1-3	JJ 4-6	CC 1-3 S	CC 4-6 S	JJ 7-8	JJ 9-10	CB 1-3	CB 4-6	JB 1-3	JB 4-5
3	LG・LF・LA MN・P									

2 保健コースについて

- 生涯スポーツ演習Ⅰ・Ⅱの履修者のうち、疾患および障がい等のため激しい運動ができない学生を対象とします。
- 保健コースの登録を希望する人は、まず時間割で指定されたクラスに出席してください。第1週目の授業(オリエンテーション)にて面談を行います。その結果、コースの変更が必要と判断された場合は、保健コース(木曜日1時限または4時限)への変更手続きを行います。なお、変更手続きの際に診断書の提出を求めることもあります。

3 水泳クラスについて

前・後期の木曜4限目の生涯スポーツ演習Ⅱにおいて、水泳を実施します。

受講を希望する方は、以下の点にご留意下さい。

- (1) 授業シラバスを読み、履修上の条件を確認すること。
- (2) 事前登録されている生涯スポーツ演習Ⅱの学期の木曜4限目に水泳クラスが入りますので、他の科目を入れないよう注意すること。
- (3) 授業1週目のオリエンテーションは事前登録されているクラスで出席すること。

4 その他

- 生涯スポーツ演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳおよび生涯スポーツ論における前期・後期の登録撤回、および後期の登録変更の取り扱いについては、「共通教育科目の履修登録の撤回および後期開講科目の登録変更について」(p.52)を参照してください。
- 生涯スポーツ演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳの授業ではトレーニングウェア（水泳の場合には水着）を着用してください。また、体育館シューズも用意してください。詳しくは授業1週目のオリエンテーションで説明します。
- 生涯スポーツ演習Ⅱでスキーを選択できるのは、医学部と薬学部を除く学部の3年次生までの学生です。なお、生涯スポーツ演習Ⅱでスキーを選択する人は実習費として110,000円程度必要になります（実習費は12月に徴収します）。但し、経済状況により実習費は変動することがあります。実習地は山形県蔵王スキー場を予定しています。

4 外国語科目

共通教育科目の外国語科目は、7つの外国語と学部留学生を対象とした日本語（注1）が設置されています。各学部・学科の外国語科目の開講は下表の通りです。

2025年度 外国語科目 学部・学科別開講一覧表（2025年度（25台）の入学生）

学部・学科		外国語科目			
		第1外国語		第2外国語（注3）	
人文学部	文化学科・歴史学科 日本語日本文学科 教育臨床心理学科 英語学科	英語	必修(6単位) 選択(2単位)	・ドイツ語・フランス語 ・中国語・ロシア語 ・スペイン語・朝鮮語	選択必修 (8単位)
	ドイツ語学科	ドイツ語	必修(8単位)	・英語・フランス語 ・中国語・ロシア語 ・スペイン語・朝鮮語	選択必修 (8単位)
	フランス語学科	フランス語	必修(8単位)	・英語・ドイツ語 ・中国語・ロシア語 ・スペイン語・朝鮮語	選択必修 (8単位)
	東アジア地域言語学科 （注2）	中国語・朝鮮語・英語……必修(12単位)および選択必修(4単位) 英語・ドイツ語・フランス語・スペイン語・ロシア語……選択			
法・経済・商学部		英語	必修(6単位) 選択(2単位)	・ドイツ語・フランス語 ・中国語・ロシア語 ・スペイン語・朝鮮語	選択
商学部第二部		英語		・ドイツ語・フランス語 ・中国語・ロシア語 ・スペイン語・朝鮮語	選択
理工学部		英語		・ドイツ語・フランス語 ・中国語・ロシア語 ・スペイン語・朝鮮語	選択必修 (4単位)
薬学部		英語		・ドイツ語・フランス語 ・中国語・ロシア語 ・スペイン語・朝鮮語	選択
医学部	医学科	英語	必修(6単位)	・ドイツ語・フランス語 ・中国語・ロシア語 ・スペイン語・朝鮮語	選択
	看護学科 （注2）	英語……必修(6単位)、選択(2単位) ドイツ語・フランス語・中国語・ロシア語・スペイン語・朝鮮語 ……選択必修(2単位)			
スポーツ科学部		英語	必修(6単位) 選択(2単位)	・ドイツ語・フランス語 ・中国語・ロシア語 ・スペイン語・朝鮮語	選択

（注1） 学部留学生を対象とした日本語の取り扱いについては、P.79「学部留学生のための授業科目「日本語」について」を参照してください。

（注2） 人文学部東アジア地域言語学科および医学部看護学科については、第1外国語・第2外国語の区別はありません。

（注3） 第2外国語は、同一言語で4単位以上修得しない場合、卒業要件単位として認められないことがあります。学部によって取扱いが異なりますので注意してください。

（注4） 上記の科目以外に海外英語研修があります。詳細は、P.103「海外英語研修」を参照してください。

2025年度 外国語科目 学部・学科別開講一覧表（2024年度（24台）以前の入学生）

2024年度（24台）以前の入学生は、以下のQRコードで2025年度外国語科目学部・学科別開講一覧表をご確認ください。



1 外国語科目の履修登録について

- 外国語科目の履修は、下位年次科目から順次登録しなければなりません。
- 外国語科目は、履修登録の撤回・後期開講科目の登録変更を認めていません。

※2024年度（24台）以前の入学生のアドバンスト・イングリッシュⅡ（後期科目）のみ、所定の登録人数に達しない場合に限り、登録変更期間に追加登録を行います。追加登録を行う場合は登録変更期間前にFUポータルでお知らせします。なお、追加登録を行った場合も履修登録の撤回はできません。

●英語の履修登録について

【2025年度（25台）の入学生】

英語には、以下の3種類があり（カッコ内は略称）、Advanced English 以外は履修するクラスが決まっています。クラスは事前登録してありますので、履修登録の画面で登録されているクラスを確認してください。

Practical English (PE)

Core English (CE)

Advanced English (AE)

- ※1 Advanced English（アルファベット表記）は、2026年度から開講予定です。履修登録に関する注意事項、授業内容等は今後FUポータルや次年度発行予定の学修ガイド等で公開します。
- 2 人文学部東アジア地域言語学科のPEⅠ・CEⅡは事前登録を行いませんので、各自で履修登録してください。
- 3 人文学部ドイツ語学科とフランス語学科は各自で英語の事前登録を取り消すことができます。
- 4 休学や留学等によりPE・CEの履修年度が遅れた場合は再履修と同様各自で履修登録が必要です。詳細は、今後FUポータルや次年度発行予定の学修ガイド等で公開します。

【2024年度（24台）以前の入学生】

英語には以下の3種類があり（カッコ内は略称）、インターミディエイト・イングリッシュ（IE）のみ履修するクラスが決まっています。IEのクラスは事前に登録してありますので、履修登録の画面で登録されているクラスを確認してください。

フレッシュマン・イングリッシュ（FE）

インターミディエイト・イングリッシュ（IE）

アドバンスト・イングリッシュ

- ※1 アドバンスト・イングリッシュ（カナ表記）は開講される学部・学科・年台が決まっています。授業科目表を参照してください。履修希望者は各自で履修登録が必要です。
- 2 東アジア地域言語学科のIEⅢ・Ⅳは、事前登録を行いませんので各自で履修登録してください。
- 3 人文学部ドイツ語学科とフランス語学科は各自で英語の事前登録を取り消すことができます。
- 4 休学や留年等によりFE・IEの履修年度が遅れた場合は再履修と同様各自で履修登録が必要です。下の「●再履修の履修登録について（2年次生以上）」を読んでください。



履修登録画面の時間割表に事前登録されている英語の科目の①をクリックすると【履修科目の詳細情報】が表示され、クラスを確認することができます。

●その他の外国語の履修登録について

選択する外国語によって、登録するクラスが指定されている科目や、いくつかのクラスの中から選んで登録できる科目、登録できるクラスのペアが定められている科目などがあります。詳細は「3 英語以外の外国語について」（p.78～）を読んでください。

●再履修の履修登録について（2年次生以上）

再履修の場合は、英語・その他の外国語ともに事前登録はしませんので各自で履修登録が必要です。

また、再履修クラスが開講されている科目と、開講されていない科目があります。再履修クラスが開講されていない場合、所属する学部のクラスに登録することを原則としますが、時間割の都合上所属する学部のクラスに登録できない場合は、他の学部のクラスに登録することができます。その場合、自学部の履修登録可能期間中に共通教育センター（文系センター棟1階）で手続きが必要です。

詳細は各語学の説明（p.73～）を読んでください。

●「海外英語研修」

全学部を対象に「海外英語研修」(2単位)を開設しています。応募方法など詳細は p. 103の「2 短期留学」を参照してください。

なお、この科目は研修に参加した翌年度に事前登録され、事前登録された年度の前期に成績が評価される科目です。

2 英語の履修について

【2025年度(25台)の入学生】

共通教育英語科目は、学部・学科により、履修年次・期別が違いますので、各学科の年次別授業科目表で確認してください。

●Practical English I・II(1年次生)、III(2年次生)

- ・予め受講クラスが決められていて自分で変更できません。
- ・PE II・PE IIIは習熟度別にクラスを編成するため、CEで受験するテストの結果に伴いクラスが決められます。PE IIは仮で全員同じクラスが事前に登録されていますが、前期終了後にクラスが変わります。PE IIの最終的な受講クラスは、後期の履修登録変更期間に履修登録の画面で必ず確認してください。
- ・Practical Englishの各科目では以下の授業を行います。

PE I Productive English (略称: PRO)

プレゼンテーションやライティングを中心に、英語を使いながら学び、英語を学びながら使っていきます。

PE II Reading & Writing (略称: REA)

批判的に読む力と英語を用いて論理的に書く力を総合的に高めます。

PE III Communicative English (略称: COM)

英語の話す力と聞く力に焦点を当て、対話力を高めます。

●Core English I・II(1年次生)、III(2年次生)

- ・Core Englishは、一人ひとりの苦手な部分にカスタマイズされたe-Learning教材で、英語の文法、語彙・表現の知識、および「読む」「聞く」という受信力を強化します。
- ・授業では、TOEIC® IPテスト(オンライン)を指定された日時および教室で受験します。
- ・授業には、ノートパソコンおよびイヤフォン(有線を推奨)を持参する必要があります。

●Advanced English I・II(2・3年次生)

- ・Advanced English(アルファベット表記)は、2026年度から開講予定です。科目の概要や履修登録方法などは次年度発行の学修ガイドで確認してください。

【2024年度(24台)以前の入学生】

●フレッシュマン・イングリッシュ I～IV

フレッシュマン・イングリッシュは再履修クラスのみ開講されます。再履修クラスについては、「●再履修について(FE・IE)」の項目を確認してください。

●インターミディエイト・イングリッシュ I～IV(2・3年次生)

インターミディエイト・イングリッシュ I～IVは、学部・学科により履修年次が違いますので、各学科の年次別授業科目表で履修年次を確認してください。

IEは「目的別クラス選択制」を導入しています。開講クラスは下記のとおりで、プレイスメントテスト受験の際に選択した希望順位をもとに受講クラスが決定され、事前登録されています。IE I～IVすべて同じ種類の目的別クラスを受講します。

R&W：リーディング&ライティング

E S P：検定対策英語

C&O：CALL&オーラル・コミュニケーション

- ※1 人文学部東アジア地域言語学科はIEⅠ・Ⅱのみが必修科目ですが、選択科目としてIEⅢ・Ⅳを履修することができます。
- 2 医学部医学科のIEⅠ～Ⅳは、すべて1年次の後期科目です。
- 3 アスリート特別選抜および留学生クラスのIEⅠ～Ⅳは目的別クラスではありません。

●アドバンスト・イングリッシュⅠ・Ⅱ（3年次生以上、L（LH, LJ）・S・Mを除く学部）

アドバンスト・イングリッシュは、ⅠあるいはⅡのみの受講も可能です。必修科目ではありませんので、履修希望者は履修登録が必要です。なお、アドバンスト・イングリッシュはTOEIC® L&Rのスコアが500点以上相当の英語運用能力を有する学生を想定した授業内容となっていますので、500点に満たない場合は、単位の修得が困難となる場合がありますので、注意してください。

●再履修について（FE・IE）

FEとIEを再履修する場合は、再履修者用のクラスを受講できます。また、IEの場合は下位年次生が受講するレギュラークラス（目的別クラス）での受講を選択することもできます。

※ PEとCEの再履修クラスについては、2026年度の履修登録前に学修ガイドなどで周知します。

再履修クラスを受講する場合

下記《再履修クラス登録方法》を参照のうえ、自分で履修登録をしてください。

前期卒業する場合

「FEⅡ・Ⅳ」および「IEⅡ・Ⅳ」は本来後期科目ですが、前期にも各1クラス開講しています。

これらの科目の履修が必要な場合、このクラスに履修登録しなければなりません。

登録人数には定員を設けており、先着順に受け付けますので、早めに履修登録してください。

【注意】上記4クラスの定期試験は二部（夜間部）の時間帯で実施しますので、履修登録時に試験日・時限を必ず確認してください。

※ 医学部医学科の学生（再履修者）は、医学部事務課の窓口で指示を受けてください。

《再履修クラス登録方法》

[1] 下表で、再履修しようとする科目の講義形態を確認してください。

学部によって受講できる講義形態が決まっていますので注意してください。

【英語再履修クラスの講義形態】

学部・学科	科 目	講義形態	定期試験日程	講義日程
人文学部	FEⅠ・Ⅲ	前期科目	定期試験期間中に実施。	p. 74 [2] へ
法学部	FEⅡ・Ⅳ	前期科目	定期試験期間中に 二部の時間帯 で実施。	
経済学部		後期科目	定期試験期間中に実施。	
商学部	IEⅠ・Ⅲ	前期科目	定期試験期間中に実施。	
スポーツ科学部	IEⅡ・Ⅳ	前期科目	定期試験期間中に 二部の時間帯 で実施。	
		後期科目	定期試験期間中に実施。	
理・工・薬学部	FEⅠ～Ⅳ	夏季集中講義	夏季集中講義期間中に実施。	p. 75 [3] へ
医学部看護学科	IEⅠ～Ⅳ			

※ 工学部社会デザイン工学科の3年次以上で、キャリアデザインを登録する学生は「前期科目」または「後期科目」で受講してください。

[2] 下表で受講するクラスの期別・日程を確認してください。

【再履修クラス】

フレッシュマン・イングリッシュ (FE)

科目	学部 学科	組	期別	曜日	時 限	担 当 者
FE I	L J E C G	再①	前期	火	5	福 原 俊 平
		再②		水	5	毛 利 優 花
		再③		金	4	棚 町 温
	S T M (M N) P	集中再	前期	集中		光 富 省 吾
FE II	L J E C G	再①	後期	火	5	毛 利 史 生
		再②		水	5	今 川 京 子
		再③		金	4	大 村 孝 紀
		再④	前期	火	5	迫 由紀子
	S T M (M N) P	集中再	後期	集中		ク ロ ス
FE III	L J E C G	再①	前期	水	4	坂 井 隆
		再②		木	4	銅 堂 恵美子
		再③		金	5	岩 崎 雅 之
	S T M (M N) P	集中再	前期	集中		石 垣 恵 一
FE IV	L J E C G	再①	後期	水	4	武 内 梓 朗
		再②		木	4	高 木 留 美
		再③		金	5	森 竹 希 望
		再④	前期	金	5	森 田 司
	S T M (M N) P	集中再	後期	集中		毛 利 史 生

インターミディエイト・イングリッシュ (IE)

科目	学部 学科	組	期別	曜日	時 限	担 当 者
IE I	L J E C G	再①	前期	月	4	大 村 孝 紀
		再②		火	4	毛 利 優 花
		再③		木	5	高 木 留 美
		再④		金	4	伊 藤 益 代
	S T M (M N) P	集中再	前期	集中		山 田 英 二
IE II	L J E C G	再①	後期	月	4	大 島 由起子
		再②		火	4	シルバーマン
		再③		木	5	森 田 司
		再④		金	5	岩 崎 雅 之
		再⑤	前期	月	5	毛 利 史 生
	S T M (M N) P	集中再	後期	集中		石 垣 恵 一
IE III	L J E C G	再①	前期	月	5	武 内 梓 朗
		再②		火	4	西 村 恵
		再③		水	4	今 川 京 子
		再④		木	4	園 田 暁 子
	S T M (M N) P	集中再	前期	集中		太 田 梢
IE IV	L J E C G	再①	後期	月	5	高 橋 美知子
		再②		火	5	棚 町 温
		再③		水	4	久 保 善 宏
		再④		木	4	一 瀬 陽 子
		再⑤	前期	月	4	大 島 由起子
	S T M (M N) P	集中再	後期	集中		山 田 英 二

3月24日(月)からの履修登録期間中に「FU ポータル」にログインし、Web 履修登録から履修申請をしてください。半期完結の再履修クラスは1クラスあたりの登録人数に定員を設けていて、先着順に受け付けます。登録ができない場合は他の再履修クラスに履修申請してください。

[3] 夏季集中講義について

このクラスを受講できるのは、理・工・薬学部および医学部看護学科の学生のみです。それ以外の学部学生は受講できませんので注意してください。

【夏季集中講義日程】

期別	科目名	期 間	授業時間	試験日・時限
前期	FE I・Ⅲ IE I・Ⅲ	8月4日(月)～8日(金)	1時限～3時限 ただし最終日は 1時限～2時限	8月8日3限目 (13:00～14:00)
後期	FE II・Ⅳ IE II・Ⅳ	9月1日(月)～5日(金)	1時限～3時限 ただし最終日は 1時限～2時限	9月5日3限目 (13:00～14:00)

※ 授業時間 [1時限] 9:00～10:30 [2時限] 10:40～12:10 [3時限] 13:00～14:30

3月24日(月)からの履修登録期間中に「FU ポータル」にログインし、Web 履修登録の履修申請画面で「集中講義科目等を選択」から受講するクラスを選択し、履修申請してください。各クラスとも登録人数に定員はありませんが、前期と後期1科目ずつしか登録できませんので、**複数の再履修がある場合**、夏季集中講義に登録できない再履修科目は前期科目または後期科目の再履修クラスに履修登録してください。また、IEのみ履修登録期間中に共通教育センター（文系センター棟1階）で手続きすれば、希望する曜日・時限のレギュラークラスに登録することも可能です。

【IEのみ】レギュラークラスで受講する場合

自学部の履修登録可能期間中に共通教育センター（文系センター棟1階）で手続きが必要です。登録できるクラス・人数に定員がありますので、早めに申し出てください。

また、休学等により、当該年次の英語が受講できなかった場合も、レギュラークラスを受講することができます。

- ※1 商学部第二部の学生（再履修者）がレギュラークラスへの登録を希望する場合は、2号館事務室で対応します。
- 2 再履修者のレギュラークラスへの登録方法については、共通教育センターのホームページ(<http://www.adm.fukuoka-u.ac.jp/fu871/>)に詳しい説明を掲載しています。

【2025年度（25台）の入学生へ】外部試験の成績による単位認定について

1. 下表の外部試験の成績により、2025年度履修登録科目（Core English）の中から3単位を上限として認定を申請することができます。

認定対象科目（単位）					
Core English I～Ⅲ（各1単位）					
TOEIC® Listening & Reading （以下 TOEIC® L&R）	IELTS	TOEFL iBT®	実用英語技能検定 （以下英検）	認定上限 単位数	成績標語 評価
800点以上	6.5以上	90以上	1級	3	秀(A) 90点
700点以上800点未満	6.0	80以上90未満		2	
600点以上700点未満	5.5	70以上80未満	準1級	1	

- ※1 単位認定科目は、申請時に履修登録されている上表の認定対象科目の中から、認定上限単位数の範囲内で申請者が選択することができます。
- ※2 上表の科目を再履修する場合でも単位認定を申請できますが、履修登録をしていなければ申請できませんので、注意してください。なお、再履修は下位年次から順次登録しなければなりません。
- ※3 申請後、休学等により登録科目が取り消される場合、外部試験により認定された科目がそこに含まれる時は、認定も取り消されます。
- ※4 外部試験の成績により単位認定された対象科目は、特待生の選考にあたって考慮されません。また、GPA評価の対象にもなりません。
- ※5 単位認定の対象となる外部試験の詳細は下表のとおりです。

外部試験	単位認定の対象となるテストや受験方式
TOEIC® L&R	公開テストおよび本学で実施された IP テスト ※IP テスト（オンライン）のテスト結果は単位認定に使用できません。 ※デジタル公式認定証を利用しての申請には、スマートフォン等モバイル端末を窓口を持参してください。
IELTS	ペーパー版・コンピューター版の受験方式による IELTS（IELTS Online は除く）
TOEFL iBT®	試験会場での受験
英検	英検および英検 S-CBT

2. 単位認定の申請受付は、下表の要領で4月と9月に行います。

申請期間	2025年4月11日(金)～4月17日(木)	2025年9月15日(月)～9月19日(金)
対象科目	2025年度前・後期登録科目の CE	2025年度後期登録科目の CE
受付場所	文系センター棟1階 共通教育センター (受付時間 月～金曜日のうち授業日の8:50～16:50)	
提出物	・外部試験の成績による単位認定申請書 ・各外部試験の成績認定証の原本等 ※詳細はFUポータルのお知らせ・共通教育センターのホームページに掲載の実施要領を確認してください。	
対象となる成績	申請日から過去2年以内に取得した外部試験の成績 ※入学初年度に申請する場合（編入学、転入学等した者を含む）は、入学日から過去1年以内に取得した外部試験の成績を対象とする。	
対象となる成績	（新入生）2024年4月2日以降に取得した外部試験の成績	

- ※1 認定上限単位数が申請単位数を超過したときは、当該の外部試験の成績を次学期以後の申請期間に提出することにより、超過分に係る単位認定の申請を行うことができます。但し、申請時の「対象となる成績」の条件を満たしたものに限りです。
- ※2 共通教育外国語科目は、後期開講科目の履修登録を変更することはできませんので、9月に単位認定を申請できる科目は、前期開講前に履修登録された後期登録科目（夏季集中講義科目を除く）に限りです。
- ※3 商学部第二部の学生に限り、申請期間中の受付時間内に申請ができない場合は、2号館事務室の窓口事務時間内に申請書類を提出してください。後日共通教育センターより申請の可否について連絡します。なお、申請期間以外の申請はできません。

3. 外部試験の成績による単位認定を受けた者が、その後更に上位の成績を取得した場合には再度単位認定を申請することができます。ただし、認定上限単位数から既に認定を受けた単位数を差し引いた単位数までしか申請できません。

4. 外部試験の成績による単位認定の詳細および申請用紙は、FU ポータルのお知らせ・共通教育センターのホームページに掲載していますので、申請前に必ず確認してください。

【共通教育センターのホームページ】 <http://www.adm.fukuoka-u.ac.jp/fu871/>

【2024年度（24台）以前の入学生へ】 TOEIC® L&R による単位認定について

TOEIC® L&R による単位認定については、以下の QR コードより確認してください。



3 英語以外の外国語について

- 英語以外の外国語には、**1 年次開講科目**の「**I A・I B**」(医学部看護学科は「**I**」のみ)と**2 年次開講科目**の「**II A・II B**」があります。p.70の「2025年度 外国語科目 学部・学科別開講一覧表」および以下の説明を参考に受講科目を決めて、履修申請してください。
- ロシア語科目について、人文学部・理学部・工学部の2025年度(25台)の入学生は、履修登録画面に表示されません。ロシア語の履修を希望する場合は、所属学部の窓口にご相談ください。
※ 人文学部・理学部・工学部の2024年度(24台)以前の入学生は、履修登録の画面に表示されます。
- 商学部第二部(23台以前)で開講される各外国語の「**I・II**」と医学部看護学科で開講される各外国語の「**I**」は、週1回授業が行われる通年科目です。
- 商学部第二部(23台以前)の学生については、昼間部の時間で各外国語の「**I**」と「**II**」が開講されます。
- クラス指定がある外国語で、指定のクラスに登録できない等英語以外の外国語の登録について不明な点があれば、当該学生の履修登録期間中の窓口が開いている時間に共通教育センター(文系センター棟1階)で相談してください。
- 制限科目登録日に履修登録が必要な科目はありません。**
所属する学部・学科の履修登録期間中に履修申請してください。なお、定員に達していて履修申請を行うことができない場合は、他の外国語を履修申請してください。

(1) I A・I Bについて

- 各外国語の I A・I B は、1 年次に履修登録する場合は必ず両科目とも登録してください。片方だけの登録は認められません。また、登録できるクラスは学科基本クラスにより指定されています。p.97の各外国語の「クラス別担当者一覧」を参照してください。
※ 1 日本語は開講されているクラスが複数ある場合は、その中から登録するクラスを選択できます。ただし、I A・I B は同じクラスの I A・I B に登録しなければなりません。
2 FU ポータルで履修申請をする際に、I A・I B のいずれか片方だけ選択して申請ボタンをクリックしても、エラーとなり登録できません。I A・I B とも選択した状態で申請ボタンをクリックして登録してください。
- 英語以外の外国語科目は、同一外国語の I A (2 単位) と I B (2 単位) の計 4 単位を取得しなければ外国語科目として卒業要件単位に算入されません。なお、学部・学科によっては英語以外の外国語科目で 2 単位のみ取得した場合に自由履修単位として卒業要件に算入する場合があります。
- 英語以外の外国語科目は**通年科目**です。
※ 人文学部ドイツ語学科の「ドイツ語 I A (前期)」・「ドイツ語 I B (後期)」、フランス語学科の「フランス語 I A (前期)」・「フランス語 I B (後期)」、東アジア地域言語学科の「中国語 I A (前期)」・「中国語 I B (後期)」と、「朝鮮語 I A (前期)」・「朝鮮語 I B (後期)」はそれぞれ週 2 回授業が行われ、前期または後期完結になります。

(2)Ⅱ A・Ⅱ Bについて

○「Ⅱ A・Ⅱ B」は、人文学部東アジア地域言語学科の中国語・朝鮮語を除き、それぞれ週 1 回授業が行われる通年科目で、**登録するクラスが指定されています。**

※ 1 理学部・工学部はⅡ A またはⅡ B のいずれか一方しか登録できません。

2 Ⅱ A・Ⅱ B は、Ⅰ A・Ⅰ B の内容を修得していることを前提に授業が行われます。

○**東アジア地域言語学科の中国語と朝鮮語**は、Ⅱ A・Ⅱ B とも週 2 回授業が行われる前期または後期完結科目です。

○**人文学部**は、Ⅰ A・Ⅰ B を修得した外国語のⅡ A・Ⅱ B 両方の単位を修得しなければ第 2 外国語に関する卒業要件を満たすことができません。所属する学科の指定クラスで登録してください。ただし、時間割の都合上所属するクラスでの履修ができない場合は、他のクラスに登録できます(ただし同じクラスのⅡ A・Ⅱ B に登録しなければなりません)。

※ ドイツ語の L G クラス、フランス語の L F クラス、中国語の L A クラス、朝鮮語の L A クラスへの登録は、指定の学科に限られます。

○**人文学部以外の学部**は、Ⅱ A・Ⅱ B のどちらか 1 つだけ履修することも可能です。時間割の都合で所属する学部のクラスに登録できない、または、所属する学部クラスが開講されていない場合は、前項の※にあるクラス以外の人文学部のクラスに登録できます。

(3)再履修について

○**再履修者**は、各科目の所属する学部のクラスに登録することを原則としますが、時間割の都合上所属する学部のクラスに登録できない場合は、他の学部のクラスに登録できます。ただし、Ⅰ A・Ⅰ B またはⅡ A・Ⅱ B を同時に再履修する場合は、同じクラスのⅠ A・Ⅰ B またはⅡ A・Ⅱ B に登録してください。

※ ドイツ語の L G クラス、フランス語の L F クラス、中国語の L A クラス、朝鮮語の L A クラスへの登録は、指定の学科に限られます。

学部留学生のための授業科目「日本語」について

学部留学生は、外国語科目(「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「朝鮮語」、「スペイン語」、「ロシア語」)のうち、自らの母語である言語を外国語科目として履修することができません。母語である言語が必修科目に指定されている場合は下記の「日本語」を履修し、所定の単位を修得することで、8 単位を限度として当該外国語科目の単位を修得したものとして取り扱います。

また、上記外国語科目に母語が含まれない学部留学生が「日本語」を履修し単位を修得した場合は、その単位を第 2 外国語の単位として取り扱います。

1 年次 日本語Ⅰ A (通年 2 単位)、日本語Ⅰ B (通年 2 単位)

2 年次 日本語Ⅱ A (通年 2 単位)、日本語Ⅱ B (通年 2 単位)

5 単位互換科目について

福岡市の西部地区に位置する五大学（九州大学、中村学園大学、西南学院大学、福岡歯科大学および本学）連携事業の一環として、各大学の授業を相互に開放し、単位を認定する「単位互換制度」を実施しています。これは、他大学のキャンパスで、他大学の開講科目を受講できる制度となっています。この制度に則った他大学の受講科目を「単位互換科目」と言います。

出願資格は、2年次生以上となっています。また、学部によって単位の認定についての詳細が異なりますので、履修希望者は、FU ポータルあるいは窓口で配布する履修者募集要項を確認してください。詳しくは、3月中旬にFU ポータルに掲示します。

※学修ガイド「福岡大学における単位互換等の取扱いに関する規程」(p. 149～150)を参照。

6 試験について

定期試験を実施しない授業科目

下記科目については、定期試験期間中に試験は実施しません。

各科目の成績評価方法については、シラバスで必ず確認したうえで履修申請を行ってください。

(1) 総合教養科目

- ①「教養ゼミ」の科目（※p. 61～62の表4を参照）
- ②化学実験・物理学実験・生物学実験
- ③データサイエンス・AI 入門
- ④下表の科目

No.	科 目 名	担当者	開講期別	曜日	時限
1	図形情報	奈尾 信英	後期	木	2
2	哲学A	大西 克智	前期	木	2
3	哲学A	大西 克智	前期	木	3
4	哲学A	大西 克智	前期	木	5
5	哲学B	大西 克智	後期	木	2
6	哲学B	大西 克智	後期	木	3
7	哲学B	大西 克智	後期	木	5
8	論理学A	林 誓雄	前期	火	2
9	論理学A	林 誓雄	前期	水	2
10	論理学A	林 誓雄	前期	水	3
11	論理学A	林 誓雄	前期	金	2
12	論理学B	林 誓雄	後期	火	2
13	論理学B	林 誓雄	後期	水	2
14	論理学B	林 誓雄	後期	火	1
15	論理学B	林 誓雄	後期	金	2
16	倫理学A	中村 未来	前期	月	4
17	倫理学A	中村 未来	前期	火	2
18	倫理学A	中村 未来	前期	水	4
19	倫理学B	中村 未来	後期	月	2
20	倫理学B	中村 未来	後期	火	2
21	倫理学B	中村 未来	後期	水	4
22	日本史通論A	久保 知里	前期	月	3

No.	科 目 名	担当者	開講期別	曜日	時限
23	日本史通論B	久保 知里	後期	月	3
24	外国史通論A	森 丈夫	前期	水	5
25	外国史通論B	森 丈夫	後期	水	5
26	人文地理学	近藤 祐磨	後期	水	2
27	人文地理学 B B	近藤 祐磨	前期	木	二部 2
28	アジアの文学A	間 ふさ子	前期	月	5
29	アジアの文学A	何 憶鶴	前期	火	5
30	経済学A	楊 光洙	前期	火	4
31	経済学A	楊 光洙	前期	火	5
32	経済学B	楊 光洙	後期	火	4
33	経済学B	楊 光洙	後期	火	5
34	教育論A	中世古貴彦	前期	火	4
35	教育論B	中世古貴彦	後期	火	4
36	地理学A	近藤 祐磨	前期	金	5
37	地理学B	近藤 祐磨	後期	金	3
38	地理学B	近藤 祐磨	後期	金	5
39	心理学A	大上 渉	前期	火	3
40	心理学A	大上 渉	前期	火	4
41	心理学B	大上 渉	後期	火	3
42	心理学B	大上 渉	後期	火	4
43	法律学概論	畑中 久彌	後期	金	5
44	地誌学	近藤 祐磨	後期	木	5
45	国際化と日本	鈴木 孝将	後期	金	3
46	文化と教育	鈴木 美香	前期	水	4
47	文化と教育	鈴木 美香	後期	水	4
48	福岡大学で考える現代社会	安井 英俊	前期	火	3
49	福岡大学で考える現代社会	岩山 隆寛	前期	木	5
50	福岡大学で考える現代社会	鈴木 学	後期	火	2
51	福岡大学で考える現代社会	鈴木 学	後期	火	3
52	福岡大学で考える現代社会	須長 一幸	前期	金	2
53	福岡大学で考える現代社会	安元 佐和	前期	木	5
54	福岡大学で考える現代社会	橋場 論	前期	水	5
55	福岡大学で考える現代社会	須長 一幸	後期	月	5
56	福岡大学で考える現代社会	鈴木 孝将	後期	金	3
57	福岡大学で考える現代社会	熊丸 憲男	後期	火	4
58	福岡大学で考える現代社会	鈴木 美香	前期	水	4
59	福岡大学で考える現代社会	鈴木 美香	後期	水	4
60	福大生のためのキャリアデザイン	植上 一希	前期	月	1
61	福大生のためのキャリアデザイン	植上 一希	前期	月	2
62	アカデミックスキルズゼミⅠ	紺田 広明	前期	火	5
63	アカデミックスキルズゼミⅠ	道山 治延	前期	木	1
64	アカデミックスキルズゼミⅡ	吉田 秀幸	後期	木	1
65	アカデミックスキルズゼミⅡ	鈴木 学	後期	火	5
66	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか	平田 暢	前期	火	3
67	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか	平田 暢	前期	火	2

IV. 履修の手引

(2) 保健体育科目

生涯スポーツ演習Ⅰ 生涯スポーツ演習Ⅱ
生涯スポーツ演習Ⅲ 生涯スポーツ演習Ⅳ 生涯スポーツ論

(3) 課程科目

課程科目のうち定期試験を実施しない授業科目についての留意事項は、別冊『教職課程・博物館学芸員課程・社会教育主事課程 履修の手引』を参照してください。

(4) 外国語科目

- ①英語科目（PEⅠ～Ⅲ、CEⅠ～Ⅲ、AEⅠ・Ⅱ（25台以降）、IEⅠ～ⅣのC&Oクラス、左記以外で授業シラバスの試験実施欄に「無し」と記載されているクラス）
- ②ドイツ語科目（※LGクラスを除く ドイツ語Ⅰ・Ⅱ、ドイツ語ⅠA・ⅠB、ドイツ語ⅡA・ⅡB）
- ③フランス語科目（※LFクラスを除く フランス語Ⅰ・Ⅱ、フランス語ⅠA・ⅠB、フランス語ⅡA・ⅡB）
- ④スペイン語科目（スペイン語Ⅰ、スペイン語ⅠA・ⅠB、スペイン語ⅡA・ⅡB）



上記の「定期試験を実施しない授業科目」については、追試験・再試験を実施しません。

各学部留意事項

試験や履修登録に関するお知らせなど学修に関する重要な情報を、ガイダンスや掲示板、学生ポータルサイト（FU ポータル）を通して通知していきますので、必ず確認してください。

また、FU ポータルへのアクセスをはじめ、履修登録や修正、証明書の発行や各種申請などの手続きには、情報基盤センター発行の福大 ID が必要です。パスワードの有効期限は変更後1年間となっていますので、1年に1回は必ずパスワードの確認と変更を行ってください。

医学部看護学科

1 履修登録上の注意

(1) **3・4月の履修登録では、後期科目を含めた1年間分の科目の登録をすること**

後期登録変更期間中には登録できない科目があります。2年次生以上は3月下旬、1年次生は4月上旬の履修登録期間中に、後期科目を含めた1年間分の科目の登録をしてください。

(2) **「授業科目確認表」で登録した科目を確認すること**

履修登録後、FU ポータルの「授業科目確認表作成」メニューから「授業科目確認表」を必ず各自印刷し、登録した科目を確認したうえで、保管してください。確認を怠った場合、不利益を被ることがあります。

(3) **看護学科専門科目の事前登録について**

専門基礎科目及び専門教育科目の必修科目は、すでに事前登録されていますので、登録の必要はありません。

(4) **看護学科試験時間割について**

p. 33～36を参照してください。特に、共通教育科目で履修登録しようとする授業科目が定期試験の同じ期日・時限で重複しないよう、試験時間割をよく見て登録してください。

2 登録制限単位数(上限)について

看護学科の学生が年間に登録できる単位数は原則として下表のとおりです。

なお、教職課程科目は下表の単位数には含まれません（p. 139学科履修規程第5条第8項参照）。

《1年間に登録できる単位数》

年 次	登録上限単位数
1 年 次	48単位
2 年 次	48単位
3 年 次	37単位
4 年 次	30単位

3 履修登録の撤回及び後期開講科目の登録変更について

学科履修規程第9条第2項について、看護学科の専門基礎科目及び専門教育科目を下表のように取り扱います。「○」印は可能、「×」印は不可を示しています。

なお、共通教育科目の履修登録の撤回及び後期開講科目の登録変更については、p. 46、p. 52を参照してください。

看護学科 専門基礎科目及び専門教育科目	登録撤回	後期登録変更 (追加・削除)
「必修科目」及び「選択必修科目」	×	×
「選択科目」	○ ^{※1}	○

※1. 撤回を行った期に、撤回した科目の代わりとなる科目を追加登録することはできません。

4 試験について

成績考査規程（p. 144～146）を参照してください。

(1) 定期試験について

- ・前期、後期それぞれ定期試験を実施します（定期試験時間割は p. 33～36 参照）。ただし、定期試験を実施しない科目もあります（再試験も実施しません）。詳細は p. 80～82、p. 85 を参照してください。
- ・通年科目は、前期・後期のどちらも受験しなければ単位は認定されません。
- ・専門基礎科目及び専門教育科目の講義・演習科目については、出席回数が実施授業回数の 3 分の 2 に満たない場合、原則として試験を受けることができません。その場合、当該授業科目の成績評語は放棄とし、追試験の対象としません。また、専門教育科目の実習科目については、出席回数が実施授業回数の 4 分の 3 に満たない場合、原則として成績評価を受けることができません。その場合も当該科目の成績評語は放棄とします。
- ・試験を受けなかった授業科目は無効となります（試験放棄科目）。

(2) 定期試験期間中に試験を実施しない科目（成績考査規程第 2 条の 2 第 2 項）について

看護学科	
専門基礎科目	専門教育科目
	看護研究 全ての実習科目

- ・共通教育科目については、全学部共通の項（p. 80～82）を参照してください。
- ・定期試験期間中に試験を実施しない科目については、再試験の対象ではないので注意してください。
- ・各科目の成績評価基準及び方法については『Web シラバス』で必ず確認してください。
- ・授業には常に出席し、掲示板、FU ポータルや大学から送られてくるメールの情報に注意してください。

(3) 追試験について

追試験とは、病気やその他やむを得ない事由により定期試験を受験することができなかった者に対して実施される試験であり、本人が願い出て、あらかじめ所定の手続きを行う必要があります（p. 28 及び p. 144～146 成績考査規程参照）。場合によっては、受験料の納入および点数等の制限があります。

(4) 再試験について

再試験とは、定期試験で不合格点を得た者に対して実施される試験であり（定期試験を放棄した場合は受験資格はない）、本人が願い出て、あらかじめ所定の手続きを行い、受験料を納入する必要があります（p. 29 及び p. 144～146 成績考査規程参照）。

《令和 7 年度の看護学科再試験の取扱い》

年 次	受 験 資 格	受 験 条 件
1・2・3 年次	不合格点の成績評価を得た者で、再試験の結果、進級の見込みのある者。 （各年次の後期及び第 3 年次前期の追試験の結果、不合格点を得た科目を除く）	8 単位以内 （共通教育・専門基礎・専門教育科目）
4 年次 （卒業見込者）	不合格点の成績評価を得た者で、再試験の結果、卒業見込みのある者。 （後期の追試験の結果、不合格点を得た科目を除く）	8 単位以内 （共通教育・専門基礎・専門教育科目）

※ 1・2・3 年次生の再試験科目については、各年次の関門にかかる科目（必修科目・選択必修科目）、進級要件単位数に必要な科目、及び保健師国家試験受験資格に必要な科目が対象です。

5 進級・卒業について

医学部看護学科には次のような進級の制限が設けられています（p.141学科履修規程第6条の7参照）。

適用される関門（年次）

- ・ 2年次への関門（1→2年次）
- ・ 3年次への関門（2→3年次）
- ・ 3年次後期への関門（3年次前期→3年次後期）
- ・ 4年次への関門（3年次後期→4年次）

(1) 進級要件単位

〔25台以降適用〕

学 年	人文・社会 ・総合系列 ・学修基盤	自然科学	外国語		保健体育 必修	専門 基礎	専門教育		計
			必修	選択必修			必修	選択必修	
1年→2年	10	2	4		2	17	8		43
2年→3年	2	2	2	2		9	26		45*
3年	前期→後期					1	13	1	15
	後期→4年						13		13
4年・卒業要件							8	1	9
計	12	4	6	2	2	27	68	2	125

※ 2年次外国語科目の進級要件については、必修科目2単位、選択必修科目2単位、選択科目又は、選択必修科目で修得済み以外の言語より2単位を修得しなければなりません。

〔24台以前適用〕

学 年	人文・社会 ・総合系列 ・学修基盤	自然科学	外国語		保健体育 必修	専門 基礎	専門教育		計
			必修	選択必修			必修	選択必修	
1年→2年	10	2	4		2	17	8		43
2年→3年	2	2	4	2		9	26		45
3年	前期→後期					1	13	1	15
	後期→4年						13		13
4年・卒業要件							8	1	9
計	12	4	8	2	2	27	68	2	125

(2) 卒業要件単位

〔25台以降適用〕

	共通教育科目							専門基礎科目				専門教育科目				合 計		
	総合教養					外国語	保健体育	計	必修	選択必修	選択	計	必修	選択必修	選択		計	
	人文科学	社会科学	総合系列	学修基盤	自然科学													
卒業要件	12					4	10	2	28	27			27	68	2		70	125

（注）外国語科目については、必修科目6単位、選択必修科目2単位、これ以外の外国語科目2単位以上、計10単位以上を修得しなければならない。

〔24台以前適用〕

	共通教育科目							専門基礎科目				専門教育科目				合 計		
	総合教養					外国 語	保健 体育	計	必 修	選 択 必 修	選 択	計	必 修	選 択 必 修	選 択		計	
	人文 科学	社会 科学	総合 系列	学修 基盤	自然 科学													
卒業要件	12					4	10	2	28	27			27	68	2		70	125

（注）外国語科目10単位のうち8単位は必修科目から、2単位は選択必修科目から修得しなければならない。

6 保健師選択履修コースについて

保健師免許取得のための保健師国家試験受験資格を得ることができるコースです。選択制で、コースを履修する者には卒業要件に含まれない公衆衛生看護学等に関する一定の科目と公衆衛生看護学実習の履修が課せられます。保健師選択履修コースの申請や履修者の選考については、以下の通りです。

なお、看護師国家試験と保健師国家試験は同時に受験することができますが、保健師免許の取得は看護師国家試験に合格していることが前提です。

1) 履修人数：最大18名

2) 保健師選択履修コースの申請について

(1) 申請時期は、2年次後期定期試験終了後とします。

(2) 履修を希望する学生は、保健師選択履修コース申請書と志願理由書を、所定の日時までに、医学部事務課（看護学）に提出します。

(3) 保健師選択履修コース申請資格

2年次後期までの保健師国家試験受験資格に必要な科目（表1の1年次と2年次に配置されている専門基礎科目と専門教育科目の必修科目及び必修科目以外の健康行動科学入門、健康行動科学方法論、公衆衛生看護活動論Ⅰ）の単位をすべて取得し、かつ4年次の公衆衛生看護学実習の履修が可能な学生です。

(4) 保健師国家試験受験資格に必要な単位は、卒業要件単位125単位+14単位（卒業要件単位1単位を含む、表2）です。

※専門教育科目の選択必修科目として「健康行動科学入門」の単位を取得し、「がん看護」または「先端医療と看護」のどちらか一方のみの単位を取得する場合、合計単位数は138単位です。

3) 履修者の選考について

(1) 選考基準

2年次後期までに履修した、すべての科目のGPA（Grade Point Average）と保健師国家試験受験資格に必要な科目の総点、および志願理由書等を総合的に判断します。24台以前の学生は、2年次後期までの保健師国家試験受験資格に必要な科目の総点の上位者のうち、志願理由等を含めて総合的に判断します。

(2) 選考結果については、科目履修登録前までに本人に通知します。

4) 注意事項

(1) 公衆衛生看護学実習と教職課程の教育実習の両方を履修することは、実習スケジュール調整上困難です。

(2) 保健師の免許を取得後に養護教諭二種免許状の申請を考えている学生は『日本国憲法』を必ず履修してください。

(3) 外国語科目の選択必修2単位は、必ず1年次に修得してください。

(4) 原則として決定後の履修辞退はできません。

表 1 保健師選択履修コースの年次別授業科目

		第 1 年次		第 2 年次		第 3 年次		第 4 年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
専門基礎科目	必修科目	からだの構造と機能Ⅰ	2	薬のはたらきと薬物療法	1	看護研究入門	1		
		からだの構造と機能Ⅱ	2	疾病の成り立ちと回復の促進Ⅱ	2	疫学・保健統計*	2		
		からだの防御のしくみ	2	疾病の成り立ちと回復の促進Ⅲ	2				
		薬のはたらき	1	医療安全と多職種連携	2				
		疾病の成り立ちと回復の促進Ⅰ	2	保健医療福祉行政論	2				
		食と生活	2						
		コミュニケーション論	2						
		公衆衛生学	2						
専門教育科目	必修科目	看護学概論	1	精神看護学概論	1	家族看護論	1	看護管理	1
		成人看護学概論	1	老年看護学概論	2	終末期の看護	1	看護研究	2
		精神保健	1	在宅看護概論	1	病気をもつ高齢者の看護	2	在宅看護論実習	2
		生活看護技術	3	発達看護概論	2	周産期の看護	2	統合実習	3
		基礎看護学実習Ⅰ	1	看護過程展開技術	1	病気をもつ子どもと家族の看護	2	健康政策論*	1
		早期看護体験実習	1	ヘルスアセスメント	2	精神看護実践論	2	公衆衛生看護学実習*	5
				診療看護技術	2	在宅看護実践論	2		
				看護の理論と倫理	1	看護技術総合学習	1		
				基礎看護学実習Ⅱ	2	クリティカルケア看護実習	1		
				急性期の看護	2	周術期看護実習	2		
				慢性期の看護	2	慢性期看護実習	2		
				回復期・リハビリテーションと看護	1	精神看護学実習	2		
				発達看護	2	老年看護学実習	3		
				発達看護学実習Ⅰ	1	発達看護学実習Ⅱ	3		
				公衆衛生看護学総論	2	公衆衛生看護活動論Ⅱ*	1		
				災害看護	1	公衆衛生看護活動論Ⅲ*	1		
				国際保健看護	1				
				健康行動科学方法論*	1				
				公衆衛生看護活動論Ⅰ*	2				
	選択必修科目			健康行動科学入門*	1	がん看護	1	先端医療と看護	1

* 保健師選択履修コースのみ必修

表 2 卒業要件単位に加えて履修する科目

区 分	授 業 科 目	開講年次	単位数
専門基礎科目	疫学・保健統計	3	2
専門教育科目	健康行動科学入門	2	1
	健康行動科学方法論	2	1
	公衆衛生看護活動論Ⅰ	2	2
	公衆衛生看護活動論Ⅱ	3	1
	公衆衛生看護活動論Ⅲ	3	1
	健康政策論	4	1
	公衆衛生看護学実習	4	5
合 計			14

7 臨地実習について

下記のとおり臨地実習を行います。

1 年次	早期看護 体験実習	令和7年8月4日(月)～8月8日(金) 原則として8：30～15：30	福岡大学病院 福岡大学筑紫病院 福岡大学西新病院 高齢者介護施設 在宅ケアサービス施設 訪問看護ステーション 就労継続支援施設 など
	基礎看護学 実習Ⅰ	令和7年8月18日(月)～8月29日(金) 原則として8：30～15：30	福岡大学病院 福岡大学筑紫病院
2 年次	発達看護 実習Ⅰ	令和7年8月18日(月)～9月12日(金) 原則として9：00～16：00	保育園・児童発達支援施設
	基礎看護学 実習Ⅱ	令和8年1月28日(水)～2月24日(火) 原則として8：30～15：30	福岡大学病院 福岡大学筑紫病院
3 年次	看護学 領域実習	令和7年9月8日(月) ～令和8年2月20日(金) 原則として8：30～16：00	福岡大学病院 福岡大学筑紫病院 福岡大学西新病院 高齢者介護施設 など
4 年次	看護学 領域実習	令和7年4月14日(月)～7月4日(金) 原則として8：30～17：00	訪問看護ステーション など
	統合実習	令和7年4月11日(金)～9月26日(金) (うち3週間) 原則として8：30～15：30	福岡大学病院 福岡大学筑紫病院 福岡大学西新病院 小規模多機能型居宅介護施設 企業外検診施設 訪問看護ステーション など
	養護実習 教育実習(看護)	令和7年4月30日(水)～6月27日(金) 原則として8：30～17：00	小学校 中学校 高等学校
	公衆衛生 看護学実習	令和7年5月26日(月)～6月27日(金) 原則として8：30～17：00	保健所 市町村保健センター

8 教職課程選択履修について

養護教諭一種免許状または高等学校教諭（看護）一種免許状の取得を希望する学生は、履修について別冊の『教職課程履修の手引き』（教職課程教育センター）を必ず確認してください。

教員免許を取得するには看護学科の卒業必修科目の他に選択科目や教職課程科目の単位履修が必要です。科目の詳細は『教職課程履修の手引』で確認してください。履修方法が分からない場合は、登録前に教職課程教育センター事務室（文系センター低層棟1階）に相談してください。

なお、4年間で養護教諭一種免許状と高校教諭（看護）一種免許状の両方を取得することは、4年次の教育実習や看護学実習のスケジュール調整上困難です。

9 その他

(1) 看護学科専門科目以外のテキスト（教科書）の購入は、p.26を参照してください。看護学科専門科目のテキストについてはガイダンスまたは、FUポータル（cisメール）で案内します。

(2) 掲示関係について

皆さんに知らせる重要事項や連絡は掲示板・FUポータルをとおして通知しますので、必ず下記掲示板を確認してください。

本学キャンパス……………中央掲示板（全学共通）

看護学科棟キャンパス…………看護学科棟1階掲示板

(3) 教室割について

授業の教室割は、開講日までにFUポータルのカテゴリ「授業関連」にある「Web履修登録」の「時間割表（教室割）照会」でお知らせします。必ず、事前に確認して登学してください。

(4) 諸届・諸願・連絡先等について

こんな時は→氏名が変わったとき

休学、復学、退学、再入学をしたいとき

1週間以上欠席するとき

再試験を受験したいとき

緊急のとき

（看護学科の学生であることを電話交換手に伝えること）

医学部事務課（看護学）まで

※ 大学への連絡は――

福岡大学医学部事務課（看護学）

（看護学科棟1階）

TEL：092-801-1011（代表）

（内線 4331～4332、平日8：50～16：50）

〒814-0180 福岡市城南区七隈七丁目45番1号

上記の電話番号を予め携帯電話に登録してください。

大学からの連絡を電話で行う場合があります。

教育課程編成の考え方及び特色

1 教育課程編成の基本姿勢

看護活動の対象はすべての人間です。看護は、対象の人としての生き方や価値観にそって、健康生活と自己実現を支えるものです。よって、看護者には個別状況に応じた深い人間理解と人間的・倫理的な判断力が求められます。本学科の教育課程を構成する看護の主要概念は、「人間」、「環境」、「健康」、「看護」です。

看護学科の教育課程は、共通教育科目、専門基礎科目と専門教育科目を有機的に編成し、豊かな人間性、生命の尊厳、科学的な思考、多職種連携、実践能力、主体的態度、国際的な視野と活動を教育内容に組み込んだ科目を配置しています。

共通教育科目は、教養教育や幅広い人間理解及び科学的思考と専門科目、専門基礎科目の基礎として学ぶことを目的としています。

専門基礎科目は、看護学の専門教育の基礎として、健康・不健康を問わず、対象となる人間の心と身体のおしくみを学ぶことを目的としています。

専門教育科目は、共通教育科目や専門基礎科目の学びを基盤に、人間理解と対象に最適な健康状態となすその具体的な働きかけや、看護の社会的役割について学ぶことを目的にしています。

これらの学習を通じて、看護専門職としての基礎的能力と、生涯学習の基盤となる学び方を学修していきます。

2 教育課程の特色と概要

1) 総合大学における豊富で幅広い教養教育と専門教育の有機的な編成

福岡大学では、現代社会に対する正確な理解と深い洞察力とを併せ持ち、豊かな知性と感性を基礎にして、社会的良識と幅広い視野を持つ品格のある人材を養成することを目的に共通教育科目を履修することになっています。

共通教育科目は、国際化に対応するための語学、多様な文化や価値、人間社会を理解し、幅広い教養と知識を修得するとともに、科学的思考の基礎と主体的な学習姿勢を育むことを目的とし、総合教養科目、外国語科目、保健体育科目を開講しています。学生はこれらの科目の中から、興味・関心のある科目を自由に選んで学習することができます。

看護基礎教育における教養教育は、看護学の主要な概念である「人間」、「健康」、「環境」、「看護」を理解するための専門教育科目の基盤として位置づけています。専門基礎科目は、看護学の観点から人間を系統的・多角的・総合的に理解し、看護の判断に必要な基礎的能力を強化することを目的に、看護実践のエビデンスとなる身体構造と機能、疾病の成り立ちと回復の促進、薬物療法、健康支援と社会保障制度を理解する科目、医療安全、多職種連携に関する科目、研究的態度を育成する科目を開講しています。専門教育科目は、基礎看護学、発達看護、成人看護学、老年看護学、精神看護学、在宅看護論、公衆衛生看護学の科目を、1年次から系統的に配置し、さらにコミュニケーション、フィジカルアセスメントを強化することで看護実践能力が身につくことを目指しています。

2) 看護アイデンティティ確立のための早期看護体験実習および楔形教育

看護学科では、早い時期から看護のアイデンティティを育む教育を目指しています。看護とは何かを追い求めながら学習に積極的に参加してほしいと願っています。そのためには、看護専門職者として専門的知識や倫理を理解し、対象への敬愛の念を育むことが重要です。したがって、1年次から共通教育科目による教養教育に加え、専門基礎科目である『からだの構造と機能』『疾病の成り立ちと回復の促進』から

だの防御のしくみ』『公衆衛生学』『コミュニケーション論』などを開講しています。さらに、専門教育科目である『看護学概論』『生活看護技術』『早期看護体験実習』『基礎看護学実習』などを開講しています。すなわち、共通教育科目や専門基礎科目および専門教育科目を楔形形式で同時に配置する柔軟な科目設定を行っています。

3) 倫理教育と医療安全に関する教育の実施

看護学科は、「看護実践能力の育成」を中核にしたカリキュラムにより、卒業時には実践力が高く、良識ある看護の専門家が育つように設定されています。看護実践能力の育成に当たっては、対象者の権利擁護と、安全・安楽の学習が不可欠です。生命の尊厳や権利擁護に関しては、専門教育科目に『看護の理論と倫理』を開講しています。また、安全に関しては、専門基礎科目に『医療安全と多職種連携』を開講して、リスクマネジメントやチーム医療について学習します。

3 専門教育科目の系統的学習形態

専門教育科目の学習形態は、「講義」→「学内演習」→「臨地実習」→「統合実習」→「看護研究」と段階的、統合的に展開していきます。多くの専門教育科目で、効果的な学習形態として、アクティブラーニング、双方向の学習、少人数教育を行っています。

アクティブラーニングとして、演習科目を中心にロールプレイングやシミュレーション教育を積極的に活用しています。実践の場を模擬的に再現し、他者との協働により事例に取り組み、計画・実践・評価しリフレクションする学習プロセスにより、主体的な学習姿勢、課題解決能力や看護実践能力を育成するようにしています。

双方向の学習は、学習支援システム（LMS）による動画教材の配信や Web 上のディスカッション機能、ポートフォリオを活用し、自主学習を促す仕組みを作っています。学習成果をタイムリーに教授者と学生で共有できる双方向の学習活動により、学生の主体的学習を促進するようにしています。

少人数教育は、臨地実習と看護研究で行っています。臨地実習は、少人数グループを形成し、実際の看護実践の場で、看護ケアの提供やカンファレンスを通して実践的な学習を行います。看護研究はゼミナール形式で行います。学生が自らテーマを決め、課題解決に向けて取り組み、発表や論文作成を通して研究的態度を養うようにしています。看護研究ゼミは、最終学年にふさわしい看護基礎教育の集大成と位置づけ、科学的・論理的思考を育むことをねらいとし、医療状況や社会の変化に対応して学問を探究する能力の育成を目指します。

4 専門教育科目の特徴

専門教育科目には、基礎看護学、発達看護、成人看護学、老年看護学、精神看護学、在宅看護論、公衆衛生看護学の7つの領域があります。

1. 看護師コース

1) 基礎看護学

基礎看護学は、看護の対象である人間と人間に共通する看護の諸理論を学び、すべての専門領域の基礎となる素養を涵養することを目的としています。「看護学概論」は、看護の構成要素の人間、環境、健康、看護の概念について学習し、看護学を探究する視点を学びます。人間の生活と環境や社会の変化を踏まえ、健康の保持増進、疾病の予防、健康の回復、苦痛の緩和を目指し、健康問題を解決するために必要な「基礎看護技術」や「看護過程」を学びます。講義、演習は、学習支援システム（Moodle）などの ICT 教育を取り入れるとともに、ロールプレイ、シミュレーション、模擬患者、VR など、臨床をイメージしやすい学習方法を活用して展開し、看護ケアの質の向上を図るために重要な、科学的根拠に基づいた看護を実

践するための基礎的知識・技術・態度を身につけます。これらの講義・演習での学びを臨地実習で活かす体験を通して看護実践能力へと発展させます。

2) 発達看護

発達看護では、胎児期から老年期にわたる女性の健康への支援と、子どもの成長・発達、病気の子どもと家族への看護について探究していきます。

女性への健康支援においては、生まれてから亡くなるまでのライフサイクル各期における女性の特性や起こりうる健康問題と看護、さらに対象が安全で満足のいく周産期を過ごすことができるためのケアについて学習します。

また、生まれ育ちゆく子どもの看護においては、小児各期の特性や発達課題、さまざまな健康レベルにある子どもとその家族への支援について理解を深め、看護が実践できる基礎的能力を習得していきます。

3) 成人看護学

ライフサイクルにおける成人各期（青年期・壮年期・向老期）の対象の特徴を身体・精神・社会的側面から捉え、各期の特徴的な健康問題の動向や予防方法、回復を促す看護やセルフケア支援、緩和ケアを学びます。また、健康障害が対象の生活に及ぼす影響を考察し、急性期、回復期、慢性期、終末期の健康レベルに応じた看護アプローチの基礎的理論と看護技術の習得を目的とします。

シミュレーション学習・チーム基盤型学習法（TBL）をとおして、様々な健康障害を持つ患者の観察・アセスメント・看護技術演習を行います。臨地実習では、クリティカルな状態、周術期や慢性期にある患者を受け持ち、看護診断を用いて看護問題を解決するプロセスを学びます。また、救急医療・集中治療、手術療法、薬物療法や放射線療法を受ける患者の看護について、知識・技術・態度を統合し看護実践能力を養います。

4) 老年看護学

高齢者の身体的・心理的・社会的特徴をとらえ、諸機能の低下に起因する高齢者の心身の変化や、それに伴う日常生活の影響を学び、人の一生における老年期の理解を深めます。また、疾病の予防と回復の援助ができるための知識と技術を講義や演習を通して学び、高齢者をとりまく我が国の保健・医療・福祉の動向や、多岐にわたる看護師の活動の場とその特徴についても理解を深めます。さらに実習では、施設・病院に入所・入院している高齢者の健康状態や生活機能を包括的にアセスメントし、倫理的側面から高齢者の尊厳と生活の質（QOL）を支え、可能性の最大化と危険因子の最小化をはかるための基礎的看護実践能力を養います。また、多職種チームの一員としての看護の役割についての実践的な学びを深めます。

5) 精神看護学

精神看護学は誰もがその人らしい生活ができるように支援することを目指しています。そのために講義で精神保健医療福祉に係る知識を学び、演習や実習を通して看護職者としての態度と看護を実践できる技能を身につけます。まず、現代社会におけるメンタルヘルスに関連する課題を知り、グループ学習を通して精神的健康の保持・増進のための施策や看護を理解します。そして、精神保健医療福祉の歴史的変遷や精神疾患について知り、精神障がいや有する人の人権擁護や看護を学びます。さらに演習で精神疾患をもつ人への実践的な看護を学習していきます。精神看護学実習では今まで学んだ知識・技術を統合し、チームの一員として精神看護を展開する能力を習得していきます。

6) 在宅看護論

現代の人々の暮らしは、少子高齢化、核家族化、共働きの増加、独居高齢者の増加など変化し続けています。在宅看護論は、地域で暮らすすべての人々と家族の暮らしを支える看護であり、その人らしい暮らしが実現するためにその人自身の力を引き出す支援をする看護です。講義・演習では、対象者が“生活の場”における看護を重視することの基本を学びます。さらに、在宅看護活動では、対象者の生活を支える支援について理解し、訪問看護師の役割や社会保険制度について理解を深めます。在宅看護過程の展開に

については対象者の「生きること」を支える生活ニーズの捉え方を学びます。臨地実習では療養者と家族を通して、多職種と協働する看護の役割やケアの支援体制について探究します。

7) 公衆衛生看護学

公衆衛生看護学の位置付けや歴史、理念、意義、健康の捉え方と健康行動、対象の多様性、構成領域、理論等について学ぶことを通して、予防的視点を持ち、生活の営みの中で対象者自らが健康を保持・増進し、健康課題に気づき、エビデンスをもって解決できるようにするというアプローチの基本を修得します。人びとにとっての健康とは何か、健康行動とは何かを理解します。さらに、健康行動に導くことを目的とする行動変容理論を学び、事例を通して理論に対する理解を深めることによって、健康行動を促す支援の基礎を学びます。地域で生活する人びとがもつニーズ、地域ケアシステムにおける保健医療福祉制度や施策を理解し、地域における看護職の役割について探究します。

2. 保健師選択履修コース

地域で生活している人びとの健康を護り、健康増進していく公衆衛生看護の主要な概念や基本的な考え方、地域の様々な場で働く保健師の活動内容の概念とその意義を学びます。個人・家族・集団・コミュニティを対象とした支援の概念を理解し、地域特性、集団特性に応じた人びとの健康増進のためのPDCAによるコミュニティ支援の体制づくりや健康づくり等に係る支援方法について学びます。さらに地域における新生児から高齢者までのライフステージ別にあるいは感染症、精神保健、難病などの療養別の公衆衛生看護活動を通して、人々が持つニーズ、地域ケアシステムにおける保健医療福祉制度や施策を理解し、地域における保健師の役割について修得します。

3. 教職課程

1) 養護教諭になるための課程

養護教諭になるための課程は、看護学科の教育目的に基づき、児童生徒の健康と幸福のために貢献できる人材の育成を目的としています。看護学科では専門教科目の選択科目として、1年次の『学校保健』ではその領域構造や学校保健関係法規等といった学校保健の理念を理解した上で、2年次の『養護概説』では養護教諭の職務内容である保健管理・保健教育、組織活動を学びます。さらに3年次では、近年問題となっているいじめや不登校、虐待等のメンタルヘルスの課題に対応するために、養護教諭の『健康相談活動』の技法を学び、支援ニーズに合わせた実践力を高めます。4年次では教職課程科目の『養護実習事前・事後指導』『教職実践演習』を通して『養護実習』を振り返り、自らの課題や適性を明確にしながら、課題に取り組む研究的姿勢を養います。

2) 高等学校一種免許状（看護）を取得するための課程

高等学校一種免許状（看護）を取得するための課程は、看護学科の教育目的に基づき、看護教育を担う教員の育成を目的としています。看護学科における専門性の高い看護学の履修を土台として、教職課程科目を履修します。2年次に『看護科教育法Ⅰ』で、カリキュラムや学習理論、学習方法を理解した上で、3年次に『看護科教育法Ⅱ』で看護教育の授業設計、評価等を学びます。4年次には、『教育実習事前・事後指導』『教育実習』を通して、高等学校一種免許状（看護）を取得するために必要な基礎的資質を養います。

各種課程の履修について

本学では教職課程、博物館学芸員課程、社会教育主事課程を開設しており、学生の免許・資格の取得をサポートしています。これらの課程の履修方法については別冊『教職課程・博物館学芸員課程・社会教育主事課程 履修の手引』を参照してください。

教職課程

本学の各学部・学科で取得できる教員免許状は次の表のとおりです。

〈取得できる免許状の種類と教科〉

学 部	学 科	免 許 状 の 種 類 及 び 教 科		
		中学校教諭一種免許状	高等学校教諭一種免許状	その他の一種免許状
人 文 学 部	文 化 学 科	社 会	地 理 歴 史 ・ 公 民	—
	歴 史 学 科			
	日 本 語 日 本 文 学 科	国 語	国 語	
	教育・臨床心理学科	社 会	公 民	
	英 語 学 科	外国語（英 語）	外 国 語（英 語）	
	ド イ ツ 語 学 科	外国語（ドイツ語）	外 国 語（ドイツ語）	
	フ ラ ン ス 語 学 科	外国語（フランス語）	外 国 語（フランス語）	
	東アジア地域言語学科	中国コース 外国語（中 国 語） 韓国コース 外国語（朝 鮮 語）	外 国 語（中 国 語） 外 国 語（朝 鮮 語）	
法 学 部	法 律 学 科	社 会	地 理 歴 史 ・ 公 民	—
	経 営 法 学 科			
経 済 学 部	経 済 学 科	社 会	地 理 歴 史 ・ 公 民 ・ 情 報	—
	産 業 経 済 学 科			
商 学 部	商 学 科	—	商 業 ・ 情 報	—
	経 営 学 科			
	貿 易 学 科	社 会	地 理 歴 史 ・ 公 民	
商学部第二部	商 学 科	社 会	地 理 歴 史 ・ 公 民 ・ 商 業 ・ 情 報	—
理 学 部	応 用 数 学 科	数 学	数 学 ・ 情 報	—
	物 理 科 学 科	理 科	理 科 ・ 情 報	
	化 学 科		理 科	
	地 球 圏 科 学 科		理 科	
工 学 部	機 械 工 学 科	—	工 業	—
	電 気 工 学 科		工 業 ・ 情 報	
	電子情報工学科		工 業	
	化学システム工学科		工 業	
	社会デザイン工学科		工 業	
	建 築 学 科		工 業	
医 学 部	看 護 学 科	—	看 護	養 護 教 諭
スポーツ科学部	ス ポ ー ツ 科 学 科	保 健 体 育	保 健 体 育	—
	健 康 運 動 科 学 科			

〔人文学部ドイツ語学科・フランス語学科・東アジア地域言語学科〕

他学科の科目を履修することで、人文学部ドイツ語学科・フランス語学科については「外国語（英語）」の免許状を、東アジア地域言語学科については「国語」の免許状を取得することが可能です。しかし、いずれも在籍する学科で取得できる免許教科の取得が前提であり、その他成績等の制約も設けられているため在学中の取得は難しいかもしれません。

〔医学部看護学科〕

高一種「看護」と養護教諭一種免許状を取得できますが、学科の看護学実習等もあるため、在学中に両方を取得することは困難です。どちらかに決めて履修の方が望ましいでしょう。

〔小学校教諭免許状取得プログラム〕

本プログラムに参加することにより、小学校教諭一種免許状の取得に必要な単位の修得も可能です。ただし参加条件があり、1年次の後期に応募し受講を許可される必要があります。

博物館学芸員課程

学芸員とは、博物館（美術館・歴史資料館・動物園・植物園・水族館など）に置かれる専門職員で、資料の収集や保管、調査研究、展示などを行います。

本学では次の学部・学科に学芸員となる資格を取得できる博物館学芸員課程を設けています。

学 部	学 科
人 文 学 部	文 化 学 科
	歴 史 学 科
理 学 部	応 用 数 学 科
	物 理 科 学 科
	化 学 科
	地 球 圏 科 学 科

社会教育主事課程

社会教育主事とは、都道府県および市町村の教育委員会の事務局に置かれる「専門的教育職員」であり、主に学校外教育で青少年および成人に対して行われる組織的な教育活動（体育およびレクリエーションの活動を含む。）を行う者に専門的・技術的な助言と指導を行うことを職務とします。

本学では次の学部・学科に社会教育主事となるために必要な単位を修得できる社会教育主事課程を設けています。

学 部	学 科
人 文 学 部	文 化 学 科
	教 育 ・ 臨 床 心 理 学 科
ス ポ ー ツ 科 学 部	ス ポ ー ツ 科 学 科
	健 康 運 動 科 学 科

外国語科目クラス別担当者一覧

※英語のレギュラークラス（目的別クラス）担当者については、Web 履修登録画面または授業科目確認表を参照してください。

※英語の再履修クラス担当者については、「Ⅳ履修の手引き」（p. 74）を参照してください。

ドイツ語

科 目	クラス	期別	曜日	時限	担 当 者
ドイツ語 I	MN	通年	金	1	篠 崎 元

フランス語

科 目	クラス	期別	曜日	時限	担 当 者
フランス語 I	MN	通年	金	1	原 田 裕 里

中国語

科 目	クラス	期別	曜日	時限	担 当 者
中国語 I	MN	通年	金	1	葛 欣 燕

スペイン語

科 目	クラス	期別	曜日	時限	担 当 者
スペイン語 I	MN	通年	金	1	デ ィ ア ス

朝鮮語

科 目	クラス	期別	曜日	時限	担 当 者
朝鮮語 I	MN 1	通年	金	1	安 藤 純 子
	MN 2	通年	金	1	パク ユギョン

ロシア語

科 目 名	クラス	期別	曜日	時限	担 当 者
ロシア語 I	MN	通年	火	3	ヴ ェ ラ
		通年	金	5	ヴ ェ ラ